

富山市総合計画審議会部会

会 議 資 料

安	心	部	会
安	全	部	会
潤	い	部	会
活	力	部	会
協	働	部	会

平成 1 7 年 1 0 月

富山市企画管理部
企 画 調 整 課

目 次

1	直面する時代の潮流	1
2	市民意識調査	1
3	人口の想定	2
4	本市のまちづくりの課題	2
5	計画策定の視点	3
6	計画の構成等	4
7	検討の視点	4
8	行政活動の評価	5
9	富山市の課題（部会別）	6
○	安心部会	6
・	『安心部会』に関連する施策の進捗状況等	7
・	評価指標の例（安心部会）	9
○	安全部会	12
・	『安全部会』に関連する施策の進捗状況等	13
・	評価指標の例（安全部会）	17
○	潤い部会	20
・	『潤い部会』に関連する施策の進捗状況等	21
・	評価指標の例（潤い部会）	24
○	活力部会	26
・	『活力部会』に関連する施策の進捗状況等	27
・	評価指標の例（活力部会）	29
○	協働部会	32
・	『活力部会』に関連する施策の進捗状況等	33
・	評価指標の例（活力部会）	36

部 会 に お け る 主 要 検 討 事 項

1 直面する時代の潮流

- (1) 人口減少、少子・超高齢社会の到来
 - ・ 労働力人口の減少に伴う生産活動の縮小。
 - ・ 団塊世代の大量退職。
- (2) 日常生活における危機感の高まりと安全の確保
 - ・ 危機管理意識の高揚。
 - ・ 「安全は自らつくりだすものである」ことを再認識。
- (3) グローバル化の進展と環境問題に対する地球規模での対応
 - ・ 企業間競争・国際競争の激化、国際分業の深化
 - ・ 環境・エネルギー問題への総合的な対処
- (4) 情報化・知的価値観重視・文化の魅力
 - ・ 知的価値の生産やその活用が重視されるなど、文化的な価値を尊重。
 - ・ 人材の育成とその能力を発揮できる社会の実現。
- (5) 地方分権の推進・構造改革・規制緩和
 - ・ 国と地方、さらには官と民との役割分担を明確化。
 - ・ 地域の自主的・自立的な取り組みと持続可能な地域づくり。

2 市民意識調査

- (1) 住み心地
 - ・ 約 9 割の市民が「住み良い」「まあ住み良い」と感じている。
 - ・ 約 9 割の市民が「ずっと住み続けたい」「できるなら住み続けたい」と思っている。
- (2) 生活環境の満足度
 - ・ 上下水道やごみ収集・運搬・処理体制に満足。
 - ・ 中心市街地の賑わい、高齢者雇用、公共交通の利便性に不満。
- (3) 市民の行動
 - ・ 7 割余の市民が「広報とやま」は見るようにしている。
 - ・ 6 割余の市民が「リサイクル・家庭ごみの減量」や「節電・省エネルギー」に努めている。

(4) 施策要望

- ・ 「高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充」
- ・ 「雪対策への取り組み」
- ・ 「子育て支援などの少子化対策の推進」
- ・ 「公共交通の利便性の向上（バス・鉄道・路面電車）」
- ・ 「保健・医療体制の強化」

を望む声が多い。

3 人口の想定

- ・ 本格的な人口減少、少子・超高齢社会が到来すると予測される。
- ・ 年少人口、生産年齢人口は減少し、老年人口は増加。
- ・ 高齢者の単身世帯や夫婦のみ世帯が増加。
- ・ これまでの人口増加・拡大傾向は、今後、人口減少・緊縮傾向へ。

4 本市のまちづくりの課題

- ・ 本市が持つ多彩な魅力を最大限に発揮できるまちづくり
- ・ 一体性の速やかな確立と新市の均衡ある発展
- ・ 未来をしっかりと展望し、より広域的な視点と経営感覚を持つ

(1) 地域特性

- ・ 豊かな自然や伝統・文化などの資産をしっかりと受け継いで、次世代に引き継ぐ必要がある。
- ・ 「森林の持つ国土の保全や水資源の涵養、保健休養の場の提供などの機能」等を勘案し、市民全体で森林政策に取り組む必要がある。
- ・ 過疎地域については、住民福祉の向上、雇用の増大、地域間格差の是正等に向けた各種事業に取り組んでいく必要がある。

(2) 広域性

- ・ 広域的な人の交流と物流の効率化を図り、産業・経済の活性化を推進していくことが期待されている。
- ・ 高速交通体系の柱として、日本海国土軸の形成や国土の均衡ある発展に不可欠の国家プロジェクトである北陸新幹線のできる限り早期の完成に向けた取り組みを推進する必要がある。
- ・ 国際化の進展に伴い、住民・企業活動も国際的に広がることから、本市があらゆる面で世界に誇れる魅力をもつことが求められている。

(3) 優先性

- ・ 市民の安全と安心の確保や早急な危機管理体制の確立が強く求められている。
- ・ 地域の協力・連携により、災害や犯罪がなく安全で、元気に安心して暮らせるまちづくりを推進する必要がある。
- ・ 市民の生活環境や自然環境の保護などの意識が高まっていることから、地域の特性に応じた環境対策の推進が求められている。

(4) 多様性

- ・ 情報通信網の整備促進や、市民が気軽にインターネットやマルチメディアを体験できる場の提供や、各種団体の活動に対する支援等が求められている。

(5) 経済性

- ・ 市全体としての経済対策を推進し、市全体の活力の底上げを図るとともに、税収の還流など活発な経済循環を促すことにより各種の地域活性化事業の拡充、さらには、本市経済の発展に結び付けていく必要がある。
- ・ 簡素で効率的な行政の推進に努め、将来に対し、責任ある自治を着実に担える自立した自治体の構築を積極的に図る必要がある。
- ・ 行財政の効率化や地方の独自性を発揮した行財政運営が求められている。

5 計画策定の視点

(1) 一体感の醸成

- ・ 市民の一体感の醸成。合併して良かったと実感できる施策の展開。

(2) 地域特性の尊重

- ・ 各地域の長い歴史で培われた伝統文化、芸術、産業など地域の特性・個性を活かす。

(3) 都市と自然の共生

- ・ 森林の持つ機能の保全・活用を図る。
- ・ 都市部と中山間地が交流し、相互に認め合い、連携し、互いを補う。

(4) 成果重視

- ・ 施策の必要性、重要性、優先性、効率性等に十分配慮する。

6 計画の構成等

(1) 計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」によって構成する。

① 基本構想

長期的な展望のもとに将来の都市像やまちづくりの目標とその実現に向けた施策の大綱を示す。

② 基本計画

施策の体系化を行い、現況と課題を整理するとともに施策の方向性を示す。

③ 実施計画

具体的な事業の年次計画を示す。基本計画に沿って、前期・後期各5年の計画をローリング方式により見直ししながら、実効性の確保に努めるとともに、諸情勢の変化に的確に対応する。

(2) 計画の策定期間・目標年次

- ・ 策定期間は、平成17年～18年度の2か年。
- ・ 平成19年度を初年度とし、平成28年度を目標年次とする基本構想を策定
- ・ 基本計画は、平成19～23年までを前期計画、平成24年～28年までを後期計画とする。

7 検討の視点

- (1) 富山市の特性をどのように捉え、どう発展させていけば良いか
- (2) 重点化すべき施策はなにか。また、どのように選択すれば良いか
- (3) 評価指標の設定と活用の方法について
 - ・ 成果指標と活動量指標のそれぞれをいかに活用していくか
 - ・ 目標値を設定すべき指標について、その目標値及び設定方法等の妥当性をいかにして確保するか
- (4) 市民参画と協働の仕組みをどう具体化するか
- (5) 市民主体とコミュニティのとらえ方
- (6) 既存公共施設の有効活用をどのように考えるか

8 行政活動の評価

(1) 地方自治体における現状と課題

地方自治体の財政状況が一層厳しくなる中で、一定の行政経営資源（人材・施設・財源・情報等）を活用して、いかに最大限の効果を上げるかが、課題となっている。

このためには、地域の実状を的確に把握し、限られた行政経営資源をどのような基準に基づいて何に配分するかという「選択と集中」を徹底していかなければならない。

(2) 成果重視の行政運営システムへの変革

これからの行政運営においては、「どれだけの行政サービスを提供したか」ではなく、「行政サービスの提供によってどんな成果があったか」を重視することが求められていることから、行政サービスの成果等を評価する仕組みを作り、これを行政運営の基本システム（総合計画、予算等）に連携させることにより、成果重視の行政運営システムへの変革を図る必要がある。

(3) 活動指標と成果指標

評価に当たっては、「活動指標」・「成果指標」を設定し、目標達成度や効率性の評価の根拠とするなど、客観性を高める必要がある。

活動指標 …… 事務事業に投入した事業費を投入量と呼び、投入の結果、どれだけの事業実績があったかを活動量と呼ぶ。この活動量を測る指標が、活動指標。

例：IT講習会開催回数

成果指標 …… 事務事業の活動量により、結果として、どのような成果があったか、また市民の生活や地域にどのような変化が生じたのかを測る指標が成果指標。

例：インターネット普及率

(4) 行政評価の目標

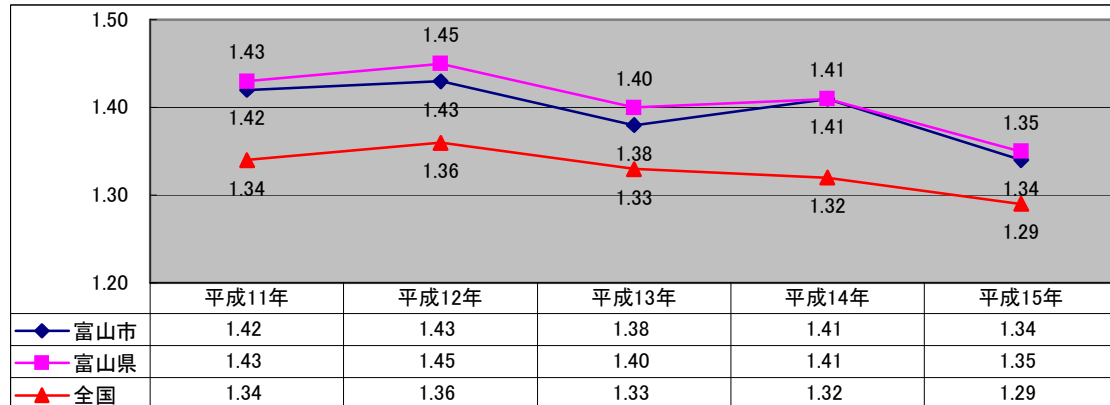
- ① 限られた財源等の有効活用
- ② 市民への説明責任の質的向上
- ③ 職員の意識改革

9 富山市の課題（部会別）

部会名	安 心 部 会
テーマ	人が輝き安心して暮らせるまちの創造を目指して
検討事項	(1) すべての世代が共に学び 豊かな心を育むまちづくり ① 子育て環境の整備 ② 学校教育の充実 ③ 高等教育の推進 ④ 市民の自主的な学習環境の充実 (2) いきいきと働き 豊かに暮らすまちづくり ① 個性や能力を生かした多様な雇用機会の創出 ・ 女性・中高年・若者・高齢者・障害者の就労支援 ② 新たな技能向上への支援 ③ 勤労者福祉の向上 (3) 健康で健全に暮らす 元気なまちづくり ① スポーツ・レクリエーション活動の充実 ② 健康づくり活動の充実 ③ 介護予防活動の充実 ④ 食育と健康管理の推進 (4) 誰もが自立し やさしさに包まれたまちづくり ① 高齢者への支援 ② 障害者への支援 ③ 社会参加と生きがいづくり活動への支援 (5) 共に生き 共に支えるふれあいのまちづくり ① 医療・福祉の連携・充実 ② 地域福祉活動の推進 ③ 家庭教育の充実 ・ 家庭と地域・学校との連携 ・ 家庭の教育力の向上 ④ コミュニティの再生 ⑤ 社会保障制度の適切な運営 ・ 介護保険、国民健康保険、国民年金、生活保護制度等
検討の視点	・ 有効な少子化対策はあるのか。(社会全体で子育てを支援する環境づくり等) ・ 学校教育では、いかに「生きる力」を育んでいくか。 ・ これからの青少年育成のあり方とは。 ・ 雇用形態が多様化するなかで、雇用の確保と創出をいかに進めるか。 (団塊世代の再雇用と地域コミュニティの担い手としての活用) ・ 高齢者の健康づくり、成人病予防対策、心の健康づくり等に、いかに取り組んでいくか。 ・ 生涯にわたる市民の学習ニーズにいかに応えるか。また、生涯スポーツの裾野をどのように広げていくか。 ・ 少子・超高齢社会の到来を目前に控え、必要なサービスを効率的に提供するシステムづくり ・ 地域における保健・医療・福祉の連携はどうあるべきか。 ・ 地域コミュニティのあり方について。

『安心部会』に関連する施策の進捗状況等

合計特殊出生率の推移



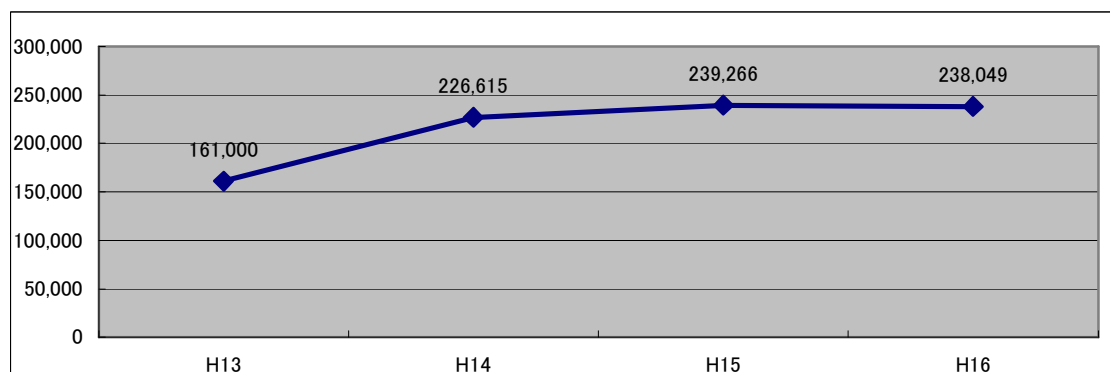
児童・教育関連施設数等

概 要		単位	箇所数・数量等
保 育 所 数	公 立	箇所	3 3
	私 立		2 1
児 童 館 数		箇所	1 1
幼 稚 園 数	公 立	箇所	1 7
	私 立		2 9
小 学 校 数		校	6 8
中 学 校 数		校	2 6
図 書 館（分館を含む）		館	2 5
スポーツ施設（体育館・プール・グラウンド・庭球場等）		箇所	3 8

地域児童健全育成事業実施箇所数

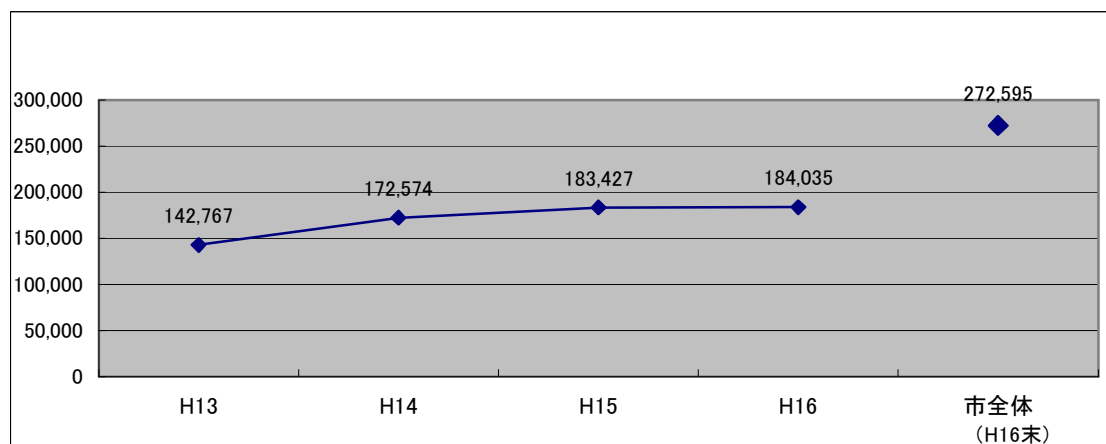
4 0 箇所

地域児童健全育成事業の年間延べ参加者数（単位：人）



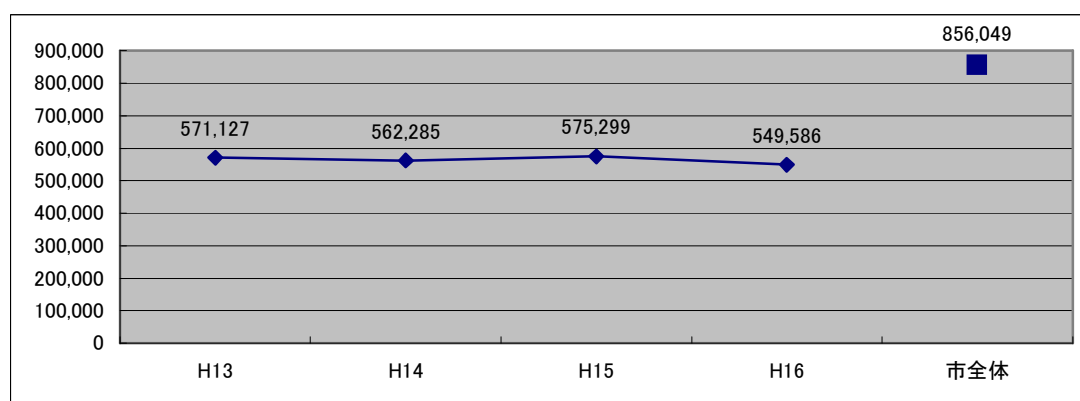
※ 旧富山市実績

児童館の年間利用者数（単位：人）



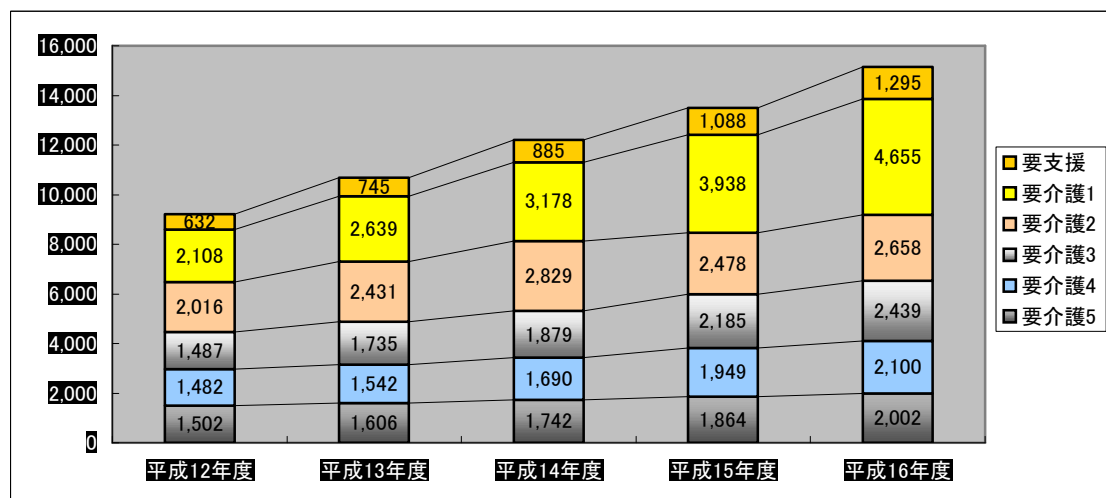
※ H13～H15 は、旧富山市実績。H16 は旧富山市及び市全体の実績

市営体育施設の年間利用者数



※ H13～H15 は、旧富山市実績。H16 は旧富山市及び市全体の実績

要介護認定者の推移



評価指標の例

安心部会

施策	指 標 名	指標の説明		単位	基準値 (12年度末旧富山市実績)	15年度末 (旧富山市)	16年度末 (旧富山市分)	16年度末 (市全体)
子育て環境の整備	延長保育などを実施している保育所の割合	実施状況により充実度をはかる	延長保育	%	44.8	57.2	60.7	58.6
	延長保育などを実施している保育所の割合	実施状況により充実度をはかる	一時保育	%	5.2	9.0	39.3	36.8
	延長保育などを実施している保育所の割合	実施状況により充実度をはかる	年末保育	%	17.2	17.9	19.6	12.6
	親子サークルの登録数	参加者数の状況から意識啓発機会の充実度を図る		人	301	778	816	816
	親子サークルの年間延親子参加者数	参加状況から意識啓発機会の充実度を図る		人	40,748	68,276	65,426	71,499
	児童館の利用状況	利用者数から充実度を図る		人	133,725	183,427	184,035	272,595
	地域児童健全育成事業開設箇所数	箇所数により充実度をはかる	箇所		39	40	40	40
	地域児童健全育成事業の年間延参加者数	参加状況から充実度をはかる	人		161,000	239,266	238,049	238,049
	子育て支援センター（地域子育て支援事業）の年間延利用者数	利用状況から充実度をはかる	人					
	合計特殊出生率（富山市）	出生率から社会状況を確認する	人		1.43	1.34	1.34	—
学校教育の充実	いじめ件数	いじめの件数の推移から、相談体制の充実度を測る		件	45	47	29	60
	教職員研修総講座数	参加機会の実施状況から研修機会の充実度を測る。		数	69	70	76	135
	不登校児童生徒数	不登校児童生徒数から、相談体制の充実度を測る		人	191	150	308	419
	教職員研修受講延べ人数	受講状況から研修機会の充実度を測る。		人	3,117	3,624	3,327	6,666
	教職員研修延べ日数	参加機会の実施状況から研修機会の充実度を測る。		日	188	223	224	309
	富山外国語専門学校の出願者数	学校の知名度の普及度合いを測る。		人	58	117	90	90
	ガラス造形研究所の出願者数	研究所の知名度の普及度合いを測る。		人	100	64	43	43
	私立幼稚園園児数	園児数の推移を測る		人	3,870	3,658	3,629	3,885
市民の自主的な学習環境の充実	富山外国語専門学校生の実用英語技能検定(1級、準1級)合格者数	レベルの向上の度合いを測る。		人	1	8	22	22
	市民一人当たり市立図書館の年間図書貸出冊数	貸出状況から蔵書や施設の利便性の充実度を測る		冊	3.6	4.6	4.4	4.3
	学校図書館司書数	児童生徒が本に親しむ環境づくりの充実度を測る		人	25	29	31	49
	ガラス美術館収蔵作品数	収蔵品充実度		点	52	85	101	101
	ふるさとづくり推進事業参加者数	ふるさとづくり事業参加状況から家庭教育に関する学習機会の充実度を測る		人	160,189	154,104	143,055	143,055
市民の自主的な学習環境の充実	市民大学講座数	参加機会の展開状況から学習機会の充実度を測る		講座	53	56	60	60
	市民大学受講者数	受講状況から学習機会の充実度を測る		人	2,575	4,131	3,497	3,497
	市立公民館年間利用者数	利用状況から学習機会の充実度を測る		人	548,934	575,299	549,586	856,049

※ 斜体は、「成果指標」

評価指標の例

安心部会

施策	指 標 名	指標の説明	単位	基準値 (12年度末旧富山市実績)	15年度末 (旧富山市)	16年度末 (旧富山市分)	16年度末 (市全体)
市民の自主的な学習環境の充実	市立博物館年間利用者数	利用状況から企画展示や施設の利便性の充実度を測る	人	260,069	223,358	196,676	238,656
	森家、浮田家、北代縄文広場観覧者数	利用状況から施設の充実度を測る。	人	23,673	28,004	24,876	24,876
	成人式の出席者数	出席者数から、若者の成人式に対する参加意識状況を測る	%	66.9	69.4	74.3	75.3
	青年男女の出会い事業への応募者数	応募者数から、若者の感性にマッチした企画かどうかを測る	人	189 (15年度より実施)	189	427	427
個性や能力を生かした多様な雇用機会の創出	合同就職面接会参加者数	就職面接会参加者数から雇用環境の充実度を測る(H14～)	人	3,596	3,360	2,535	2,535
	高齢者雇用奨励金の交付対象者数	雇用奨励金の交付対象者数となった高齢者数	人	286	312	161	161
	若年者緊急雇用奨励金の交付対象者数	雇用奨励金の交付対象者数となった若年者数	人	19	28	29	29
	障害者雇用奨励金の交付対象者数	雇用奨励金の交付対象者数となった障害者数	人	68	50	48	48
	シルバー人材センター登録者数	登録状況から就業機会の充実度を測る	人	981	879	955	2,098
勤労者福祉の向上	(財)富山市勤労者福祉サービスセンター会員数	サービスセンターの会員数	人	7,036	9,322	8,940	8,940
	富山市ファミリー・サポート・センター会員数	ファミリー・サポート・センターの会員数	人	736	839	1,012	1,137
	「ファミリー・フレンドリー企業表彰」の受賞企業数(富山市内)	仕事と育児とが両立できるような様々な制度を持つ企業に対して厚生労働省が行う表彰制度	社	1	1	1	1
スポーツ・レクリエーション活動の充実	ウォーキング事業参加者数	ウォーキング参加者を調査することにより、健康スポーツへの関心度を把握する。 ※(15年度秋のウォークは雨天中止のため14年度実績と同数で計上)	人	6,135	5,300	4,452	4,872
	学校体育施設の年間利用者数	学校体育施設の利用状況を把握し、地域におけるスポーツの普及度を測る。	人	574,636	612,664	634,011	864,765
	市営体育施設の年間利用者数	社会体育施設の利用状況を把握し、各施設の充実度を測る。	人	952,398	1,098,692	1,103,907	1,552,113
	スポーツ少年団団員数	団員数を調査することにより、青少年のスポーツへの関心度を把握する。	人	1,699	1,874	2,334	3,604
	総合型スポーツクラブ参加者数	クラブ参加者数を調査することにより、各クラブの育成状況を把握する。	人	0	2,900	3,164	4,689
健康づくり活動の充実	一日人間ドック・脳ドック受診者数	受診者数から保健事業の充実度を測る。	人	540	959	1,193	1,708
	心の健康づくり教室の参加者数	精神保健福祉に関する知識の普及啓発の機会を測る	人	80	328	373	748
	結核検診の受診率	検診の受診状況から、予防対策の充実度を測る	%	27	31	30	33
	結核新登録患者数	結核患者数から、予防対策の充実度を測る	人	102	64	52	70
	心の健康づくり教室の開催回数	精神保健福祉に関する知識の普及啓発の機会を測る	回	1	4	4	11
	心の健康づくり教室の参加者数	参加者数から精神保健福祉に関する知識の普及啓発の充実度を測る	人	80	297	373	748
	保健福祉センターで実施する各種健康教室参加者数(赤ちゃん教室・幼児教室・母親教室・健康づくり教室など)	参加状況から各種健康教室の充実度を測る	人	4,732	3,896	4,026人	9,975人

※ 斜体は、「成果指標」

評価指標の例

安心部会

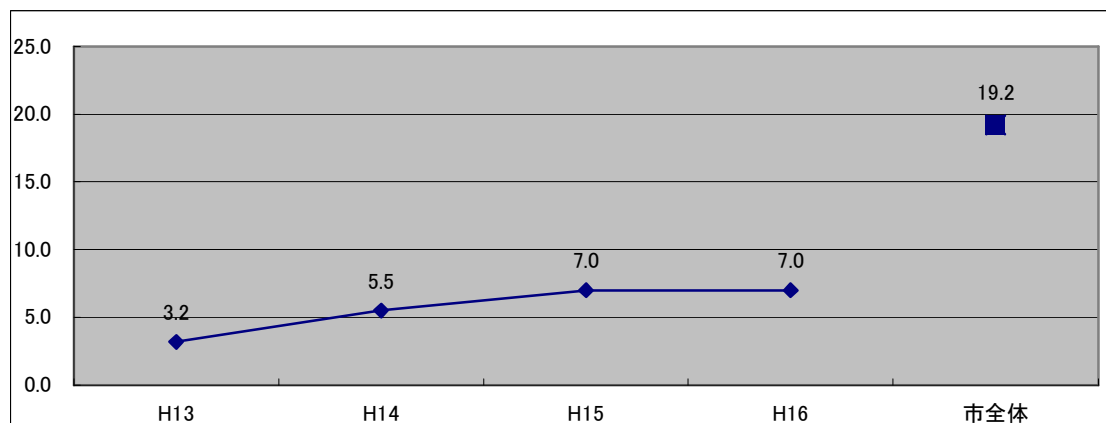
施策	指 標 名	指標の説明	単位	基準値 (12年度末旧富山市実績)	15年度末 (旧富山市)	16年度末 (旧富山市分)	16年度末 (市全体)
介護予防活動の充実	パワーリハビリテーションの実施箇所数(平成15年度より)	介護予防の普及具合がわかる。	箇所	0	1	8	8
	パワーリハビリテーションの指導者養成数(平成16年度より)	介護予防の普及具合がわかる。	人	0	0	95	95
	第1号被保険者に占める要介護認定者の割合	認定状況から介護保険制度の周知度及び充実度を図る	%	11.0	15.4	16.9	16.7
	第1号被保険者に占める居宅サービス利用者の割合	利用状況から介護保険制度の周知度及び充実度を図る	%	5.4	8.0	9.2	8.8
	第1号被保険者に占める施設サービス利用者の割合	利用状況から介護保険制度の周知度及び充実度を図る	%	4.1	4.7	4.5	4.7
食育と健康管理の推進	胃がん検診受診率 精検受診率	受診率からがん検診の必要性を測る。また、精検受診率から検診事後管理の徹底状況を測る。	%	20.6 70.4	21.3 78.9	19.9% 74.1%	20.7% 77.3%
	新40歳の総合健康診査受診率	受診率から健康診査の必要性を測る	%	23.1	29.0	27.8%	—
高齢者への支援	おでかけ定期券取得者の高齢者人口(要介護者除く)に占める割合	来街者の状況から中心商店街の活性化度を測る。 (基準年15年度)	%	16.1	16.1	23.6	—
	介護老人福祉施設床数	介護老人福祉施設床数から施設サービスの充実度を測る。	床	880	1,140	1,115	1,555
	地域型在宅介護支援センター数	地域型在宅介護支援センター数から、福祉サービスの充実度を測る。	箇所	19	22	23	32
社会参加といきが いづくり活動への支援	高齢者の生きがいづくり事業参加者数	参加状況から生きがいづくりの機会の充実度を測る	人	3,326	3,280	3,147	4,246
保健・医療・福祉の連携・充実	病院接遇アンケートによる満足度の割合	入院、外来患者による満足度を測定	%	65.4	71.2	69.4	69.4
	地域型在宅介護支援センターのコーディネーターによる支援数	在宅での暮らしの充実度を測る。	組	0	147	264	264
	成年後見制度利用件数	成年後見制度利用支援事業の利用件数	回	0	0	2	2
地域福祉活動の推進	地域づくりふれあい総合事業実施回数	実施状況から地域ぐるみで行われる事業の充実度を測る	回	485	501	482	482
	NPO法人の数	NPO法人数により市民活動の充実度ををはかる	団体	6	31	48	55
	ボランティア団体の数 (市ボランティアセンターに登録している団体数)	ボランティア団体数により市民活動の充実度ををはかる	団体	162	183	189	341
	インターネットによるボランティア情報の提供件数	情報提供件数によりボランティア活動への関心度を図る	件	80	486	1,245	1,245
	子育てや児童・生徒を対象に支援活動をしているボランティア団体の数	支援団体の数から子育ての社会状況ををはかる(富山市社会福祉協議会)	団体	14	16	15	—
コミュニティの再生	小中学校の学習支援ボランティア登録者数	地域の方々の参加による体験的な学習、校外学習の充実度を測る	人	100	245	320	320
社会保障制度の適切な運営	国民健康保険料の収納率	現年度分の収納率	%	93.84	93.69	93.54	93.80
	介護・支援を必要としない高齢者の割合 (介護保険制度で自立と認定される高齢者の対65歳以上人口に占める割合)	自立の割合から生きがいづくりや社会参加事業の成果の一つの目安とする	%	88.8	84.6	83.1	83.3
	介護・居宅介護支援サービスの利用者数	利用状況から介護保険制度の充実を図る	人	3,182	5,475	5,965	7,613
	介護・訪問介護などの通所系サービスの利用回数	利用状況から介護保険制度の充実を図る	千回	178	322	377	479
	介護・訪問介護などの訪問系サービスの利用回数	利用状況から介護保険制度の充実を図る	千回	265	458	501	579
	訪問介護年間利用数	訪問介護年間利用数から在宅サービスの充実度を測る。	回	104,500	420,898	452,932	523,958

※ 斜体は、「成果指標」

部会名	安 全 部 会
テーマ	人にやさしい安全なまちの創造を目指して
検討事項	(1) 安全に暮らせる社会の実現 ① 災害に強いまちづくり（危機管理機能の強化） ・ 風水害、浸水対策、急傾斜地崩壊対策等 ② 雪に強いまちづくり ・ 除排雪体制の充実・強化、地域ぐるみ除排雪への支援 ③ 消防・救急体制の整備 ④ 交通安全対策の充実 ・ 安全な歩行空間の確保 ⑤ 防犯体制の充実 (2) 人にやさしい安全・安心なまちづくり ① 安全で快適なまちづくり ・ バリアフリー化の推進、生活環境のユニバーサルデザイン化の推進 ② 安心・安全な消費生活の推進 ・ 消費生活相談機能の充実、食料の安定供給 ③ 快適な環境づくり ・ 大気、水環境の保全、河川・水路の整備、上下水道の整備、食の安全確立、環境衛生対策の充実、墓地・斎場の整備 (3) 地球にやさしい環境づくり ① 循環型まちづくりの基盤整備・地球温暖化対策への取り組み ・ ごみの減量化とリサイクルの推進、廃棄物の適正処理 ② 資源エネルギーの有効活用 ③ 市民・企業・行政の協働による環境対策の推進 ・ 市民参画による美化推進運動の促進 (4) 暮らしの安全を守る森づくり ① 森林機能の再生・強化 ・ 治山・治水機能の回復 ② 生態系の保護・回復
検討の視点	・ 市民による防災都市づくりを進めるためには ・ 大雨による水害の予防対策をどのように進めるべきか ・ バリアフリー、ノーマライゼーションの理念をいかに広げていくのか ・ ごみの減量化をいかに進めるか ・ 環境に配慮した資源循環型社会をどう実現するか。地球環境問題にどう貢献していくか

『安全部会』に関連する施策の進捗状況等

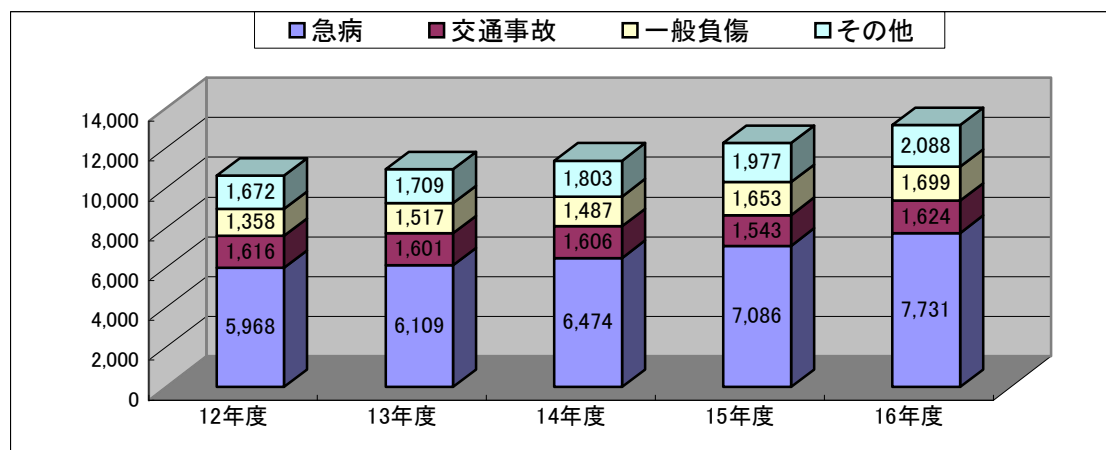
自主防災組織の組織率（％）



※ H13～H15 は、旧富山市実績。H16 は旧富山市及び市全体の実績

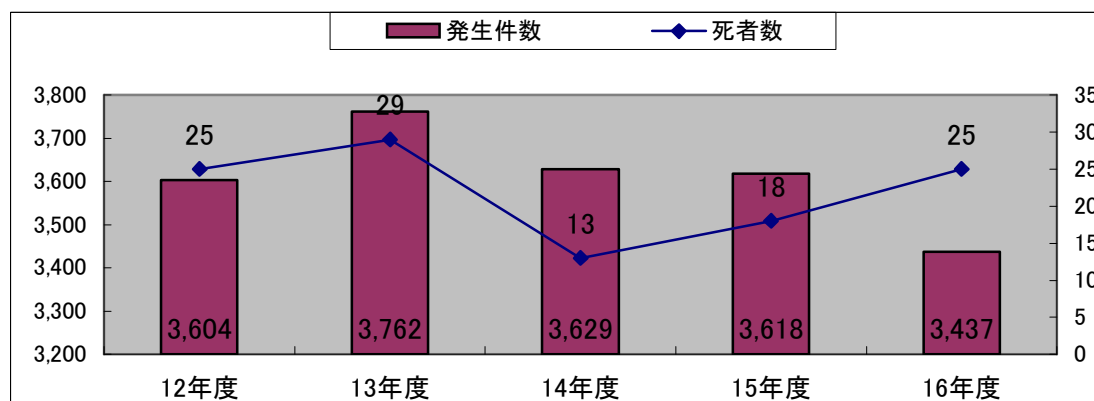
救急車出場件数の推移

（単位：件）



交通人身事故発生件数と死者数

（単位：件・人）



家庭から出るゴミ排出量の推移（市収集分）

（単位：千 t）

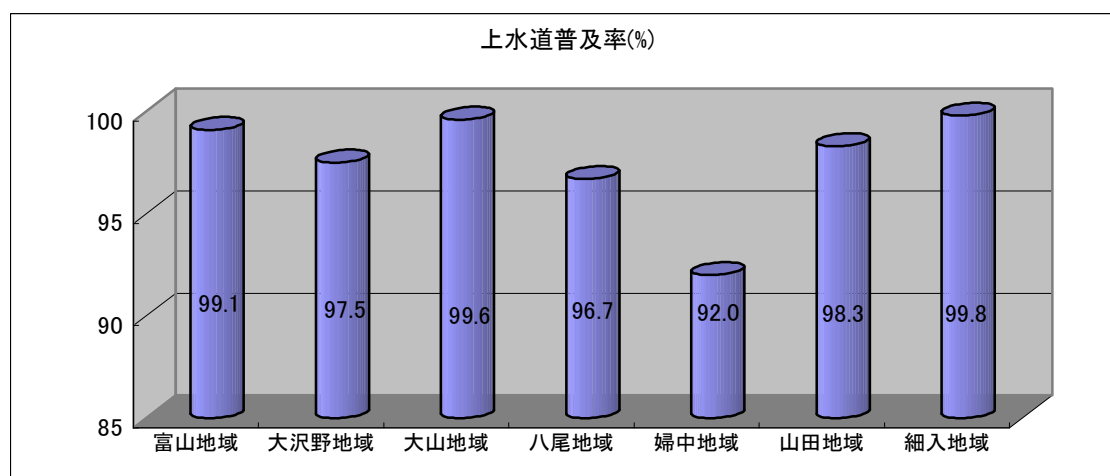
	平成 10 年度	平成 11 年度	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度
可燃物	97,638	97,728	98,019	92,037	90,384	91,491
不燃物	11,480	10,672	12,436	9,517	9,312	9,696
埋め立てゴミ	217	44	195	271	215	470

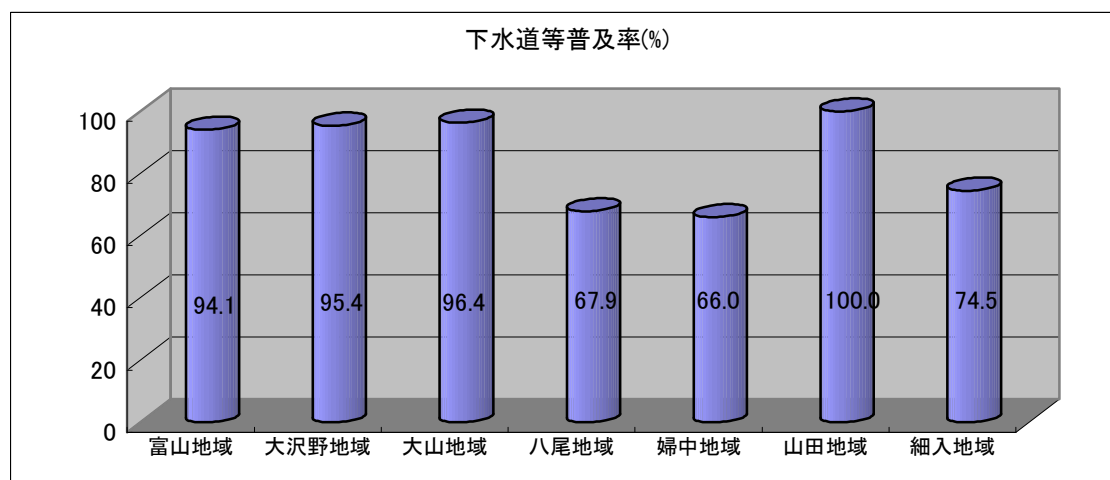
資源再利用ゴミの推移（市収集分）

（単位：t）

	平成 10 年度	平成 11 年度	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度
空きビン	2,737	2,744	3,035	3,249	3,095	3,047
空きカン	1,334	1,247	1,235	1,302	1,363	1,365
ペットボトル	125	207	403	527	597	634
プラスチックの容器包装	—	34	588	1,672	2,029	2,474
紙の容器包装	1	30	403	876	903	911
古紙	—	365	1,285	4,897	5,824	6,595

上水道・下水道等普及率





公害の苦情件数（平成 16 年度）

地 域	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	その他	計
富山地域	5 5	5 5	2 4		5	4	1 4 3
大沢野地域							
大山地域							
八尾地域					1	1	2
婦中地域	1	1					2
山田地域							
細入地域							
計	5 6	5 6			6	5	1 4 7

森林面積の比較

順 位	市町村名	森林面積（h a）
1 位	富 山 市	8 5, 9 7 9
2 位	南 砺 市	5 2, 4 1 1
3 位	宇奈月町	3 2, 2 5 6
4 位	立 山 町	2 4, 0 8 3
5 位	上 市 町	1 9, 4 8 6
そ の 他		7 0, 2 3 0
富 山 県 計		2 8 4, 4 4 5

（資料：平成 14 年度 富山県林業統計書（平成 16 年 3 月刊行）

林業担い手数（森林組合、会社等の林業労働者数）

順 位	市町村名	林業担い手（人）
1 位	南 砺 市	1 7 2
2 位	富 山 市	1 3 6
3 位	氷 見 市	7 8
4 位	砺 波 市	5 4
5 位	高 岡 市	2 9
そ の 他		1 3 7
富 山 県 計		6 0 6

（資料：平成 14 年度 富山県林業統計書（平成 16 年 3 月刊行）

林家数（保有山林 1ha 以上の世帯）

順 位	市町村名	林家数（世帯）
1 位	富 山 市	2, 2 0 0
2 位	南 砺 市	1, 0 9 0
3 位	氷 見 市	9 8 5
4 位	高 岡 市	4 8 6
5 位	高 岡 市	3 8 1
そ の 他		1, 9 6 5
富 山 県 計		7, 1 0 7

（資料：2000 年農業センサス）

評価指標の例

安全部会

施策	指 標 名	指標の説明	単位	基準値 (12年度末旧 富山市実績)	15年度末 (旧富山市)	16年度末 (旧富山市分)	16年度末 (市全体)
災害に強いまちづくり (危機管理機能の強化)	飲料水兼用耐震性貯水槽の数	設置数から施設計画の達成度を測る	基	2	4	4	4
	収納庫の設置	応急復旧用資材の分散管理を図る。	箇所	4	5	5	9
	富山地域地下水利用対策協議会の会員数	会員数により、地下水の合理的利用を図る賛同者の充実度ををはかる	社	116	114	112	112
	耐震診断実施済みの小中学校数	改築・大規模改造対象校のうち、耐震診断実施済み校の数(H15から実施)	校	—	12 (H16末見込)	18	20
	耐震補強工事の進捗率	小中学校校舎・体育館棟のうち、耐震性が確保されている棟の割合	%	—	57.2	51.5	52.9
	河川の整備延長 1級河川(都市基盤河川)、準用河川の整備を行う。	整備を行った河川延長	m	232	1,038	1,122	1,140
	浸水被害面積の解消 [浸水被害地区(面積)の解消を図る(基準年:15年)]	計画降雨(時間当たり49mm)の雨に対する被害面積の解消	ha	60.8	57.1	54.7	—
	自主防災組織の組織率	組織に加入している世帯の全世帯に占める割合	%	3.2	7.0	7.0	19.2
	自主防災組織の数	目標に対しての組織数	組織	19	25	26	89
	水道管の耐震化率	震災時における配水管の安全割合を測る	%	27.7	35.2	36.5	27.4
	応急復旧用資材の拡大補充	大・中口径の調達に時間の要する補修用金具、曲管、継手類の確保の拡充。	個又は組	186	261	261	261
	農業用排水路の整備延長	農業用排水路の整備率を測る	km	61.2	67.5	68.4	—
	市営住宅の耐火率(市営住宅)	全住宅に占める耐火率を測る	%	66.4	69.3	70.5	71.0
	中層等耐火住宅戸数(市営住宅)	耐火住宅の戸数の把握	戸	2,494	2,687	2,735	3,291
	携帯電話の不感地帯数	不感地帯の解消状況から緊急時における連絡体制の整備状況を測る	箇所	0	0	0	16
雪に強いまちづくり	車道除雪延長	市が管理する道路の除雪した延長	km	1,175.0	1,225.8	1,245.2	1,959.5
	歩道除雪延長	市が管理する歩道の除雪した延長	km	86.5	126.7	132.3	165.2
	消雪装置の設置距離延長	市が管理する道路の消雪装置の設置距離延長	km	286.3	311.2	325.7	444.5
	農業用水を利用した消流雪施設の整備地区数	整備予定地区の完成数から充実度を測る	箇所	14	16	16	—
消防・救急体制の整備	救急救命士の養成	救急救命士の養成人員から救急体制の充実度を測る。	人	28	37	39	66
	救急出場件数	最近の市内の救急出場件数	件	8,730 (H13年)	10,578 (H16年)	10,578 (H16)	13,142 (H16)
	救急隊の現場到着時間	現場到着時間から救急体制の充実度を測る。	秒	330	320	322	332
	市民等による応急手当の実施率	実施率から応急手当の普及度を測る。	%	25.0	32.8	27.2	24.7
	出火件数	最近の市内の出火件数	件	67 (H13年)	87 (H16年)	87 (H16)	112 (H16)

※ 斜体は、「成果指標」

評価指標の例

安全部会

施策	指 標 名	指標の説明	単位	基準値 (12年度末旧 富山市実績)	15年度末 (旧富山市)	16年度末 (旧富山市分)	16年度末 (市全体)
消防・救急隊制の整備	消火器使用体験者数(累計)	体験者数から初期消火技能 習得機会の充実度を測る。	人	7,551	11,770	13,170	13,239
	配水池容量の増強	非常時における供給能力度を 測る	日	0.54	0.58	0.59	0.67
交通安全対策の充 実	高齢者の交通事故死者数	交通事故死者数から、交通 安全意識普及度を測る	人	13	9	5	12
	年間交通事故死者数	交通事故死者数から、交通 安全意識普及度を測る	人	22	16	13	25
	年間交通人身事故件数	交通人身事故の件数から、 交通安全意識普及度を測る	件	3,196	3,024	2,922	3,437
防犯体制の充実	街灯の設置総数(市管理道 路)	街灯の設置総台数から、市民 が安心して住めるまちづくりを する	灯	32,562	34,416	35,315	43,632
	刑法犯認知件数	市内の最近の犯罪状況	件	6,656	5,983	5,663	6,500
	「子ども110番の家」設置校 区数	犯罪の少ない環境作りをする	校区	43	47	47	67
安全で快適なまちづ くり	高齢者や障害者向けの市営 住宅の戸数	整備状況から高齢者等のため の住宅戸数の充実度をはかる。	戸	102	178	198	207
	交差点の歩道段差解消箇所	歩行者、自転車、交通弱者のた め、年間70箇所の段差解消を 行っている。	箇所	150	340	416	416
	建築物の県民福祉条例適合 率	適合率＝適合施設数÷届け出 施設数	%	70 (18/26)	70 (24/39)	50 (16/32)	57 (23/40)
	住宅のバリアフリー等への整 備費助成件数 (高齢者・障害者向け)	助成件数から高齢者や障害者 の住環境の整備と在宅福祉の 充実度をはかる。	件	205	263	165	222
安全・安心な消費生 活の推進	家庭用品修理・診断・相談件 数	件数から消費節約の思想普及 度を測る	件	1,333	1,830	1,399	1,399
	消費生活教室受講者	受講者から学習機会の充実度 を測る	人	50	48	55	55
	消費生活相談件数	件数から消費者保護の強化 の充実度を測る	件	122	778	1,412	1,439
	市場取扱金額	取扱金額の状況から安定供給 度を測る	百万 円	34,172	30,525	30,285	30,285
	卸売業者数	卸売業者の状況から安定供給 度を測る	社	4	4	4	4
快適な環境づくり	あき地の雑草についての 年間苦情件数	発生したあき地苦情受理件 数から地域の環境整備対策 の充実度を測る	件	307	305	376	416
	合併処理浄化槽設置の年間 補助基数	補助金交付基数により、地域 の環境整備対策の充実度を測る	基	49	15	4	65
	下水道雨水浸透桝の数 (平成元年より整備開始)	雨水流入による下水道管に対 する負荷軽減と、地下水の涵養 の状況をはかる	桝	2 (H元年度 末)	86 (H13年度末)	86	86
	公害苦情件数	苦情件数から環境保全対策 の現状を把握する	-	118	92	143	147
	新長岡墓地の造成区画	市営墓地の提供により、地域 の環境整備対策の充実度を測る	区画	0	234	234	234
	地下水の環境基準の適合率	環境基準の適合率をみること により、地下水の汚染状況を知 る。	%	100	100	100	100
	下水道雨水対策整備率	雨水対策整備対象の区域面積 約4,731haに占める整備済面 積の割合	%	41.2	41.7	41.8	—
	下水道人口普及率	行政人口に対する汚水の処理 可能区域内の人口割合	%	78.9	86.6	87.6	79.8
快適な環境づくり	下水道水洗化率	汚水の処理可能区域内人口に 対する水洗化人口の割合	%	85.4	89.8	90.5	88.2

※ 斜体は、「成果指標」

評価指標の例

安全部会

施策	指 標 名	指標の説明	単位	基準値 (12年度末旧 富山市実績)	15年度末 (旧富山市)	16年度末 (旧富山市分)	16年度末 (市全体)
	有収率	料金徴収の対象となった水量 の割合(有収水量／給水量)	%	90.99	90.55	91.83	90.24
	処理人口(農業集落集排水)	供用開始告知済区域内人口	人	7,764	11,234	12,749	22,920
	食中毒の発生件数	発生件数から、「食の安全」 についての状況を把握 する	件	4	3	1	1
	食品衛生関係営業施設の監 視率	食品営業許可施設に対する立 入検査などの年間監視率	%	78	61	71	67
	生活衛生関係営業施設の監 視率	理、美容、クリーニング、公衆浴 場、旅館業などの施設の年間 監視率	%	20	14	16	12
	迷い犬等の譲渡、返還率	保健所における迷い犬等の譲 渡、返還率	%	40	63	53	48
	感染症予防法による感染症 患者の数	感染症患者の発生状況を把握 する(1,2,3類感染症)	人	7	8	20	22
循環型まちづくりの 基盤整備	リサイクル率	リサイクル率から循環型社 会の構築度を測る。	%	10.4 (11年 度)	16.9	17.5	18.1
	産業廃棄物の減量化・循 環利用率	脱水、焼却などの中間処理 により減量されたもの及び リサイクルされたものの比 率	%	92.0	93.5 (H14年 度)	93.5 (H15年 度)	—
	最終処分場の埋立量	埋立量からリサイクルへの推移 傾向を測る。	%	100.0	86.7	86.5	86.5
	最終処分場への搬入量	最終処分量削減率を測る (焼却灰、不燃物破碎残渣、埋 立ごみ)	t	24,676 (11年度)	21,390	21,335	21,335
	一般廃棄物に占める資源ご みの割合	一般廃棄物のリサイクル率を測 る	%	10.4 (11年度)	16.9	17.5	18.1
	ごみ処理原価計算	家庭系一般廃棄物の収集・焼 却・埋立などに要したトン当りの 経費	円	28,759 (11年度)	26,464	31,043	—
	市民一人当たりの廃棄物 排出量	市民一人当たりの廃棄物減 量化率を測る	kg	438.3 (11年 度)	443.4	436.3	419.1
	エコタウンにおいて開設した 事業所数	事業所数から、産業の育成・拡 充の状況を測る。	企業	0	4	4	4
資源エネルギーの有 効活用	こどもエコクラブ会員数	会員登録数から学習機会の充 実度を把握する。	人	807	828	736	856
	市民一人当たりの二酸化 炭素排出量 (t・c/人)	排出状況から市における二 酸化炭素排出量の推移を把 握する。	t・ c/ 人	2.40	2.45	—	—
市民・企業・行政の 協働による環境対策 の推進	太陽光発電システム設置補 助件数	補助件数から自然エネルギー の普及状況を把握する。	件	10	54	30	40
森林機能の再生・強 化	森林ボランティア活動参 加者数	森林ボランティア登録人数 により森林整備支援度を測 る。	人	0	0	0	480
	治山事業箇所	治山事業実施箇所により、山地 災害防止度を測る。	箇所	0	0	0	26
	森林整備面積	間伐実施面積により森林の整 備度を測る	ha	0	0	0.63	295.23
	指定保存樹木本数	良好な自然環境の確保及び美 観風致を維持するため必要な 指定樹木(高さ10m以上かつ幹 周り1m以上)	本	489	468	460	460
	指定保存樹林面積	良好な自然環境の確保及び美 観風致を維持するため必要な 指定樹林(500㎡以上で公共の 用に供されている)	㎡	12,700	12,700	12,700	12,700

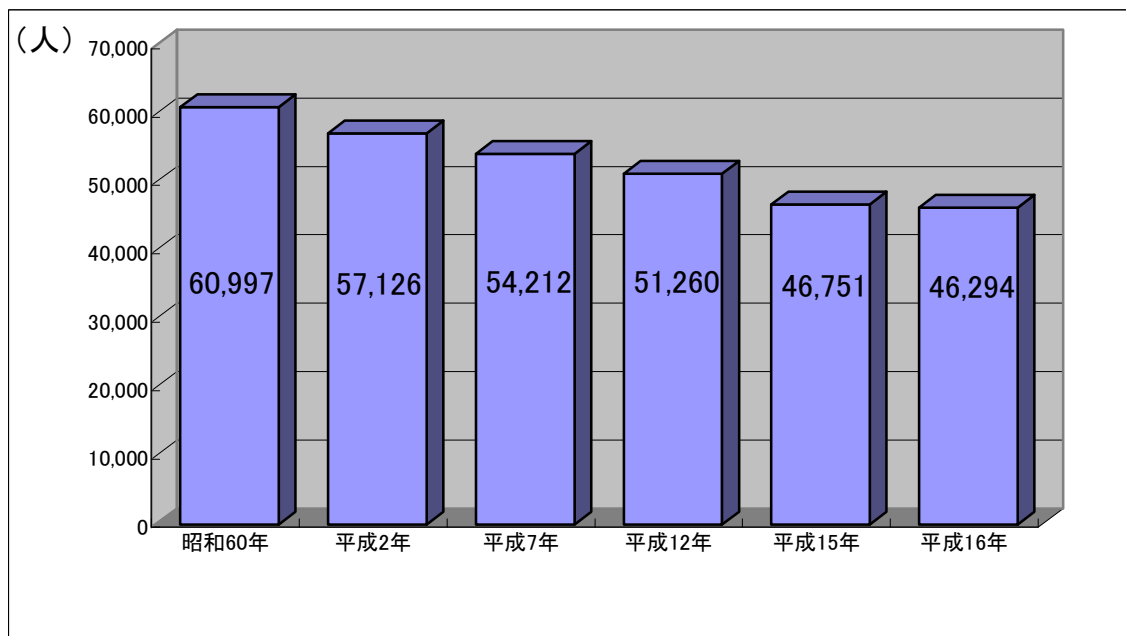
※ 斜体は、「成果指標」

部会名	潤 い 部 会
テーマ	都市と自然が調和した潤いのあるまちの創造を目指して
検討事項	(1) 都市と自然が共生する賑わいとゆとりのまちづくり ① にぎわいと交流の都市空間の整備・充実 ・ 富山駅・城址公園周辺等、都心地区の整備、中心市街地活性化、統合校跡地の利活用 ② 地域の個性と特性を活かしたまちづくり ・ 地域生活交流拠点の形成、ゆとりある地域生活スタイルの提案 ・ 住環境の整備、地区計画によるまちづくり ③ ふるさと景観の保全・形成 ・ 自然景観、歴史的街並み、都市景観 (2) 「海・川・森・山」水と緑が映える潤いと安らぎのまちづくり ① 水辺環境の保全・育成 ・ 河川・海岸等の親水環境の整備、海洋性レクリエーションの推進 ② 公園・緑地の整備 ・ 都市公園、森林公園、広場、身近な公園の整備、緑化推進 ③ 中山間地の振興 ・ 森林・緑地の保全・活用・創造 ・ 地域特性を活かした振興拠点の整備と多面的な活用 (3) コンパクトなまちづくり ① 歩いて暮らせるまちづくりの推進 ・ 民間優良住宅の整備促進 ② 都心居住の推進 ・ 快適で便利な都心居住の提案 (4) 生活拠点を繋ぐ交通体系の充実 ① 公共交通利用意識の高揚 ② 拠点を結ぶ交通体系の再構築 ・ コミュニティバス・路線バス・路面電車・鉄軌道等の利便性の向上、再活性化 ③ 生活道路の整備 ・ 市道の整備
検討の視点	・ 水と緑を生かしたまちづくり ・ 身近な地域で利用される道路・公園整備のあり方 ・ 若者を中心とした住宅取得（定住）の促進方策は ・ まちの魅力をいかに高めるか ・ 中心市街地の活性化にいかに対応していくか ・ 公共交通とマイカーの機能分担をいかに図っていくか

『潤い部会』に関連する施策の進捗状況等

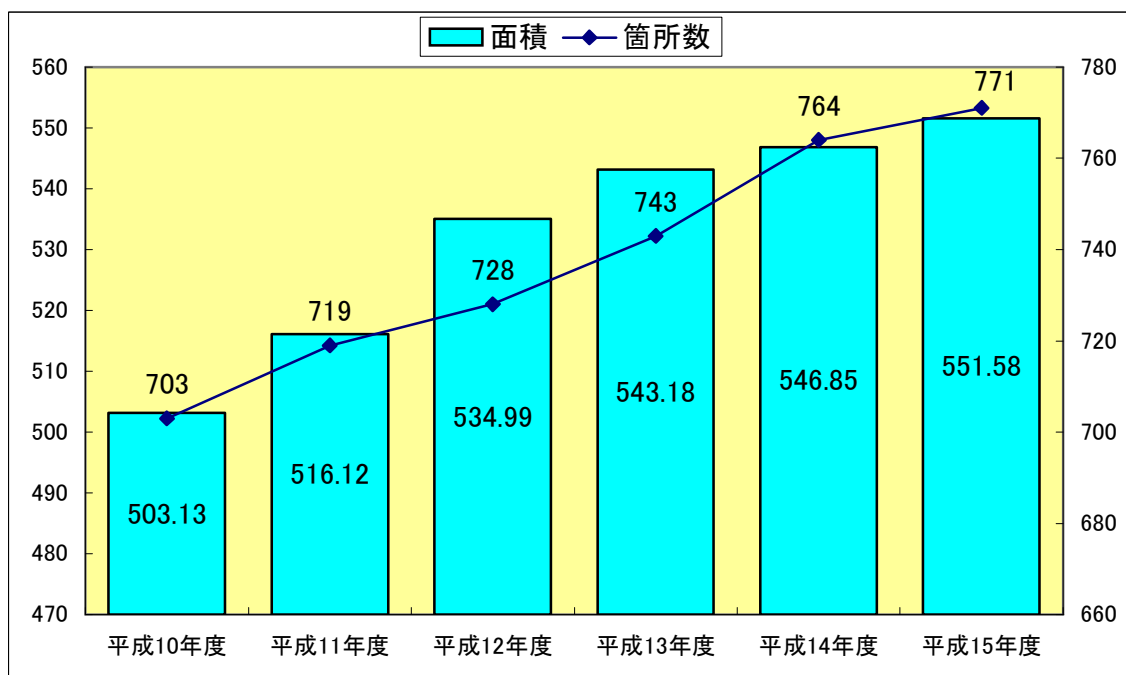
都心地区の人口推移

(総曲輪・愛宕・安野屋・八人町・五番町・柳町・清水町・星井町・西田地方・奥田の各校区の9月末人口の計)



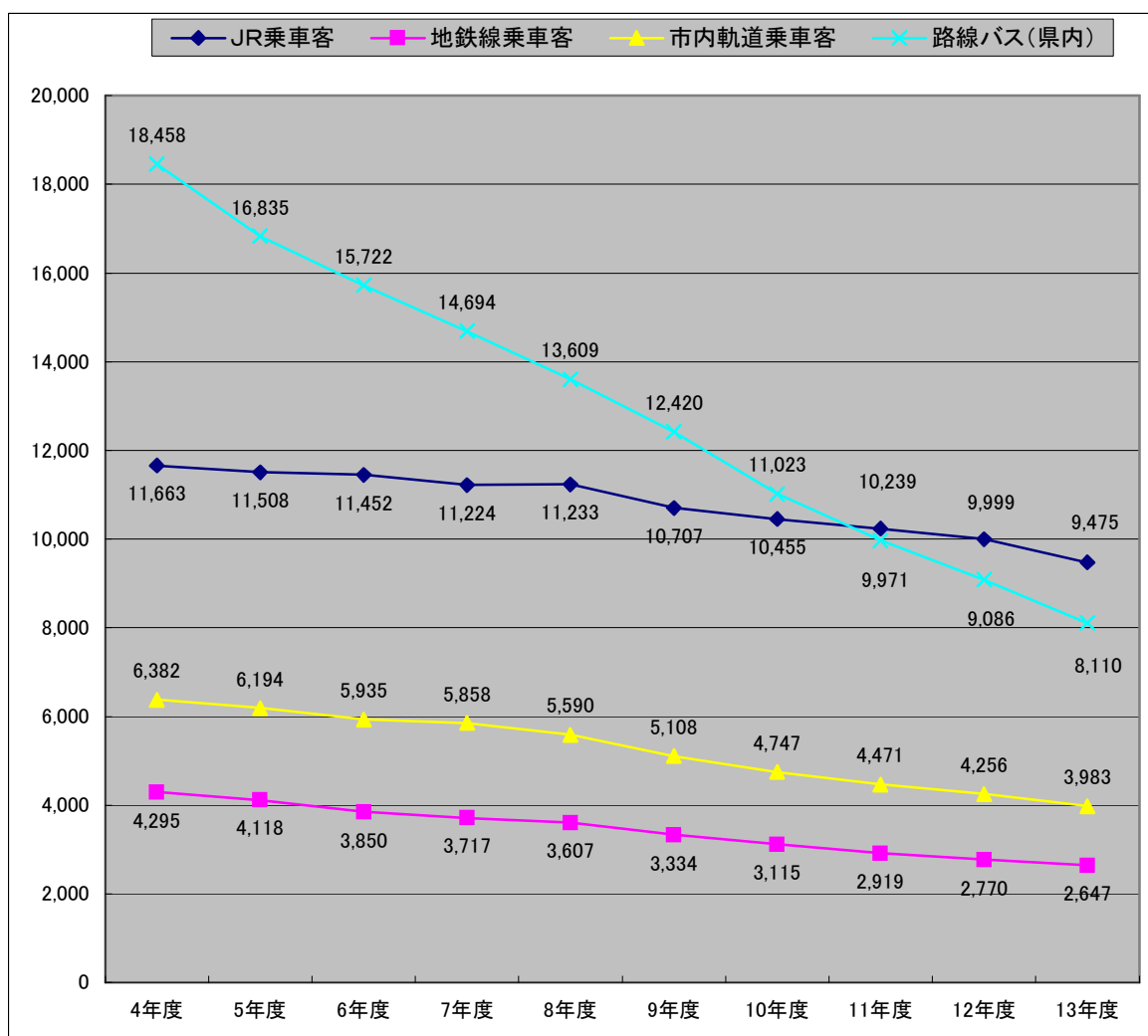
都市公園の推移

(単位：ha・箇所)



公共交通機関の利用者の推移

(単位：千人)



自家用車保有台数の推移

年度	平成 10年度	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度
台数	214,667	221,027	227,283	232,542	230,370	243,035

参 考： 富山県の1世帯当たり自家用車保有台数は、1.71台で、福井県(1.72台)に次いで、全国2位(平成14年度末)。全国平均は、1.10台

「おでかけバス」の運行状況

① 申込者数 : 13,584人 (H17. 5.31 現在)

※ 満65歳以上人口 (56,336人) に対する「おでかけ定期券」申込率は、24.1%

② 利用者数

内 訳	利用者数	一日平均		
			平日平均	休日平均
H16年度利用者数	301,091	899	1,034	622

持ち家率

	平成2年	平成7年	平成12年
富山市	74.8	71.6	71.0
富山県	83.2	80.4	79.3
全国	61.2	60.2	61.1

評価指標の例

潤い部会

施策	指 標 名	指標の説明	単位	基準値 (12年度末旧 富山市実績)	15年度末 (旧富山市)	16年度末 (旧富山市分)	16年度末 (市全体)
にぎわいと交流の 都市空間の整備・ 充実	総曲輪線シンボルロード歩道整備延長	第1期計画の進捗状況を測る	m	400	890	940	940
	中央地区の事業所数 (商業統計:総曲輪・愛宕・安野屋・八人町・五番町・星井町・西田地方校区の事業所の合計)	事業所数の推移から中心商店街の活性化度を測る。	事業所	1,858 (H11)	1,675 (H14)	1,675 (H14)	—
	中央地区の従業者数 (商業統計:総曲輪・愛宕・安野屋・八人町・五番町・星井町・西田地方校区の従業者数の合計)	従業者数の推移から中心商店街の活性化度を測る。	人	11,065 (H11)	9,443 (H14)	9,443 (H14)	—
	中央地区の年間商品販売額 (商業統計:総曲輪・愛宕・安野屋・八人町・五番町・星井町・西田地方校区の従業者数の合計)	年間商品販売額の推移から中心商店街の活性化度を測る。	万円	87,722,459 (H11)	60,765,714 (H14)	60,765,714 (H14)	—
	歩行者通行量(中心商店街(西町・総曲輪・中央通り)の9調査箇所の合計)	来街者の状況から中心商店街の活性化度を測る。 (基準年14年度)	人	51,940	40,215	35,802	—
	大手市場への来訪者数	大手市場への来訪者数から、賑わいの状況を測る	人	3,500	4,150	3,700	3,700
	大手市場への出店業者数	大手市場への出店業者数から、主催者側の状況を測る	店	40	47	39	39
	都心地区の歩行者数 (富山駅南北横断地下道の歩行者数)	歩行者数から交流拠点としての賑わいを測る。	人	6,700	5,300 (H14)	5,000	5,000
	日曜日の総曲輪通り(富山西武南)の歩行者通行 (商工会議所調査)	歩行者通行量から中心市街地の賑わい度を測る。	人	14,426	9,205	8,446	8,446
地域の個性と特性を 活かしたまちづくり	高齢者向け住宅改善戸数	設置状況から安全性や利便性の充実度を図る。	戸	8	34	42	42
	高齢者向け優良賃貸住宅戸数 (基準年H12当初)(市営住宅)	認定戸数の状況から良質な住宅の供給度を測る	戸	0	21		
	下新町土地区画整理事業進捗率	土地区画整理事業の進捗率	%	25.4	73.1	89.7	89.7
	山室第2土地区画整理事業進捗率	土地区画整理事業の進捗率	%	12.1	33.4	37.5	37.5
	まちづくり組織(協議会)の設置数	地域住民が主体となった市民主導意識の充実度を図る。	組織数	2	3	3	7
	ヤングファミリー住宅取得支援世帯数	利用状況から良質な住宅の供給度を測る	世帯	800	1,370	1,411	1,411
	高齢者向け優良賃貸住宅戸数 (基準年H14当初)	認定戸数の状況から良質な住宅の供給度を測る	戸	—	23	53	53
	特定優良賃貸住宅戸数 (基準年H14当初)	認定戸数の状況から良質な住宅の供給度を測る	戸	—	20	20	20
	新規市街地における土地区画整理事業施行面積(累計)	新たに立ち上がった土地区画整理組合の施行面積の累計	ha	654	691	689	718
	土地区画整理事業施行面積(累計)	これまでに立ち上がった土地区画整理事業の施行面積の累計	ha	2,000	2,039	2,037	2,103
ふるさと景観の保全・形成	電線類地中化延長「累計」	電線類地中化計画の進捗状況を計る	m	10,216	11,596	11,596	12,656
	違反屋外広告物の簡易除却実績	簡易除却実績より、良好な景観の創造状況を測る	枚	5,072	9,031	9,565	10,213
	景観まちづくり市民団体数	条例に基づく、景観まちづくりに取り組む市民団体の数から、市民参加の景観まちづくりの状況を測る。(H16年～)	団体	—	2 (H16年度)	2	2
	まちづくり活動の成果が事業化に結びついた地区数	事業化に取り組み、地域の特性を生かした景観の実現を目指す。	地区数	1	1	1	2
水辺環境の保全・育成	フィッシャリーナ(親水防波堤等)の整備率	整備率より機能の充実度を測る。 (H13年度～)	%	0.0	30.1	40.9	40.9

※ 斜体は、「成果指標」

評価指標の例

潤い部会

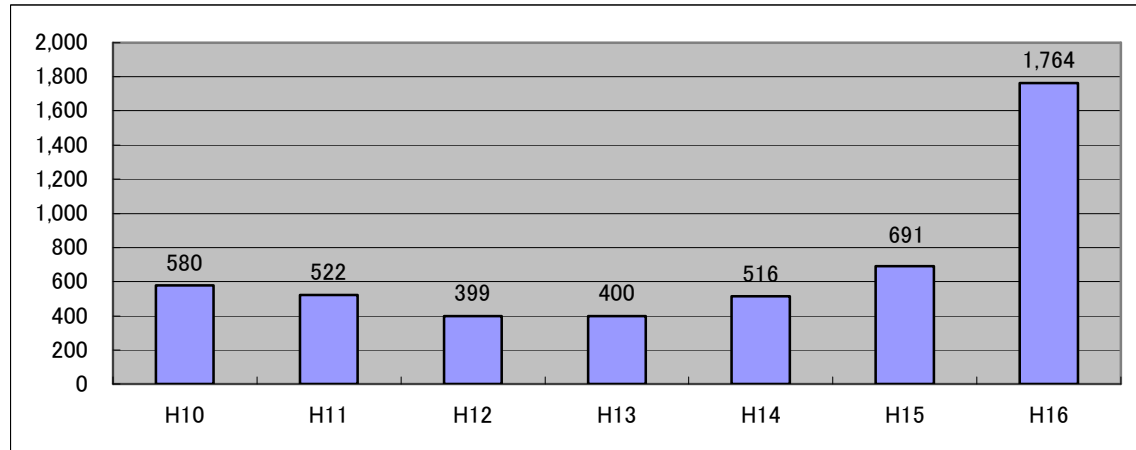
施策	指 標 名	指標の説明	単位	基準値 (12年度末旧 富山市実績)	15年度末 (旧富山市)	16年度末 (旧富山市分)	16年度末 (市全体)
公園・緑地の整備	市民一人当たり都市公園等の面積	面積から、都市公園等の整備状況を図る	m ²	13.2	13.98	13.98	13.23
	市民緑化活動による植樹樹の飾花樹数	街路樹の植樹樹を草花で飾花した樹数	樹	1,250	3,000	3,500	3,500
	花づくりグループ数	花苗配布の申し込み団体で、公共用地、公共施設の緑化活動に取り組んでいる団体数	団体	512	486	479	550
	緑の拠点となる開設都市公園面積	開設告示済の都市公園の合計面積	ha	442	449	449	551
	呉羽丘陵放任竹林整備面積	呉羽丘陵を自然豊かな里山とするため放任竹林の除間伐面積	ha	0.7	1.5	1.7	1.7
	呉羽丘陵用地取得済み面積	呉羽丘陵を自然豊かな里山として保全するための用地取得面積	ha	213.8	218.9	219.2	219.2
中山間地の振興	森林関連イベント開催数	森林環境保全に対する啓発活動や地域の魅力を発信する活動の度合いを測る。	回				
	中山間地域集落協定締結数	集落協定の締結数から中山間地域農地の保全活動度を測る	件	0	0	0	99
都心居住の推進	中教院モルティ入居率 (基準年H14)	入居状況から都心型住宅の需要度を測る	%	100	100	100	—
	都心地区の人口の推移	人口の推移からまちなか居住の推進状況を測る	人	51,260	46,751	46,294	—
	都心地区における民間優良住宅の供給戸数	住宅の供給戸数から、都心居住の推進状況を測る	戸				
公共交通利用意識の高揚	ノーマイカーデーの参加者率 (富山市職員)	公共交通への転換率を測る	%	38.8	37.3	38.7	38.7
	おでかけバスの1日あたり利用者数	利用状況から中心商店街の活性化度を測る。(基準平成15年度)	人	487	487	899	899
拠点を結ぶ交通体系の再構築	路線バスの運行本数	公共交通のサービスレベルを測る	便/日	704.5	613.0	650.0	656.0
	路線バスの路線数	公共交通のサービスレベルを測る	系統	133	130	139	148
	公共交通機関利用者 (電車、バス1日平均乗車人員)	公共交通利用状況から、自動車と公共交通のバランスを測る	人	75,428	63,425	61,195	64,216
	定期路線バスの一日平均乗車人員	公共交通利用状況を測る	人	27,243	20,656	19,866	19,866
	路面電車の一日平均乗車人員	公共交通利用状況を測る	人	12,215	10,597	10,369	10,369
	コミュニティバスの利用者数 (1便あたり)	利用状況から中心商店街の活性化度を測る。	人	8	10	10.6	10.6
	LRTの利用状況	公共交通利用状況を測る	人				
	市道改良済延長	第1期計画の進捗状況を測る	km	1,423	1,451	1,493	2,419

※ 斜体は、「成果指標」

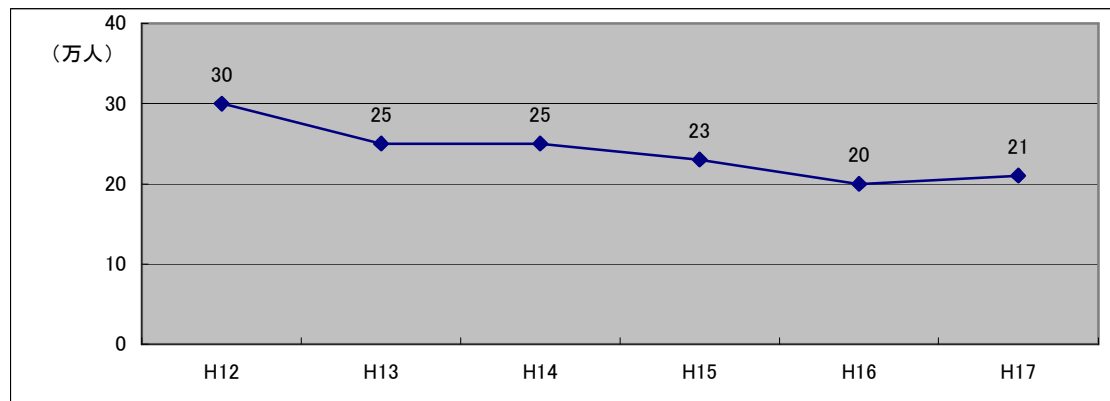
部会名	活 力 部 会
テーマ	個性と創造性に満ちた活力あふれるまちの創造を目指して
検討事項	(1) 出会いと発見に満ちた魅力ある観光のまちづくり ① 広域・滞在型観光の推進 ② 観光資源のネットワーク化の推進 ③ とやまブランドの発掘・発信 ④ コンベンションの振興 ⑤ おもてなしの心（ホスピタリティ）の醸成 (2) 個性豊かな文化・歴史を守り育てるまちづくり ① 多様な芸術・文化活動への支援、 ・ 伝統芸能・工芸の継承と活用、歴史的資源の継承・再生 ② 新たな芸術・文化の発信 ・ ガラス芸術・工芸、デザインの振興 ③ 市民の文化・芸術活動への支援 (3) 人・もの・情報が行き交う多彩な交流の推進 ① 広域交流の推進・充実 ② 発展と交流を支える広域交通ネットワークの整備・充実 ・ 北陸新幹線の整備促進、広域幹線道路網の整備、空港・港湾機能の充実・活用 ③ 世界とふれあう多様な交流の推進 ・ 国際交流の推進、国際化への理解 (4) 新しい価値を創造する活力ある産業の振興 ① とやまの活力を生み出すひとづくり ・ 創業者の支援、リーダーの養成、新たな担い手の育成 ・ 多様な経営・就業形態、コミュニティビジネスへの支援 ② とやまの魅力と活力を築くものづくり・しくみづくり ・ 地域の特色を生かした産業の振興、地産地消の推進、経営基盤の安定・強化、地域経済拠点の整備・推進 ③ とやまの未来を拓く新しい価値の創造 ・ 新産業・新事業の創出、新技術の開発、企業誘致・立地の促進、産学官の連携
検討の視点	・ 市民の芸術・文化活動の要求にいかに応えていくか ・ 新たな芸術・文化の創造、発信をどう進めるか ・ 国際交流・国際協力をいかに進めていくか ・ 北陸新幹線、空港、港湾、高規格幹線道路など高速交通体系をどう活かしていくか ・ 新しい産業分野やベンチャー企業等高付加価値産業をいかに育てていくか ・ 農林水産分野における担い手の不足に対してどのように対応していくか ・ 商業・サービス業への支援 ・ 観光・コンベンションの振興にどのように取り組むのか

『活力部会』に関連する施策の進捗状況等

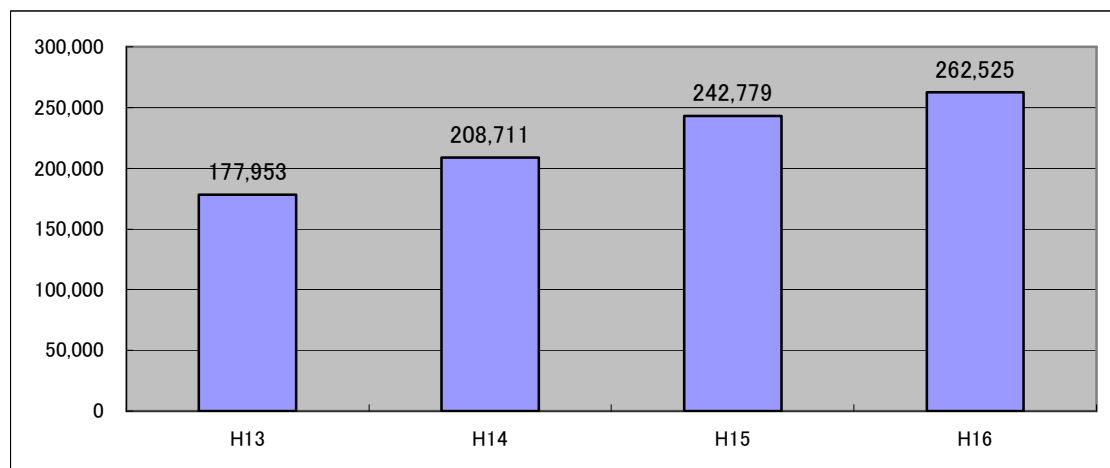
富山ガラス工房における一般ガラス体験者数



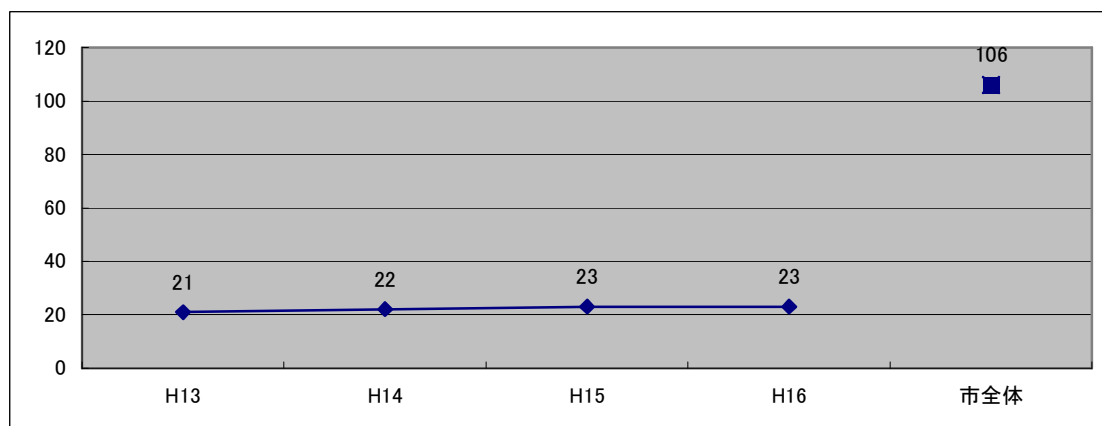
おわら風の盆 観客動員数



市民芸術創造センター年間利用者数



集落営農を実施する組織数



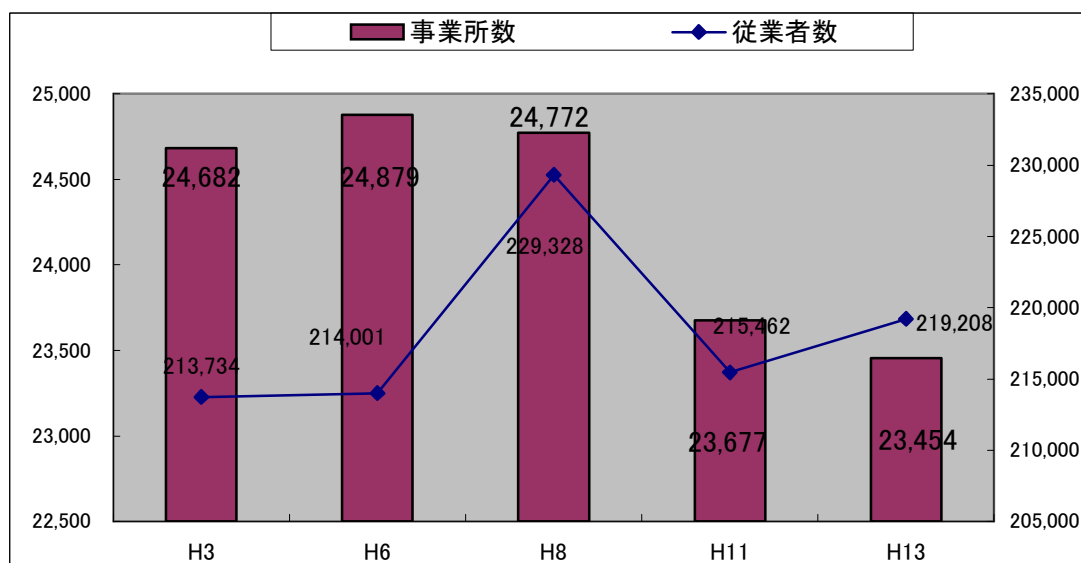
※ H13～H15 は、旧富山市実績。H16 は旧富山市及び市全体の実績

林業担い手数（森林組合、会社等の林業労働者数）

順位	市町村名	林業担い手（人）
1 位	南 砺 市	1 7 2
2 位	富 山 市	1 3 6
3 位	氷 見 市	7 8
4 位	砺 波 市	5 4
5 位	高 岡 市	2 9
そ の 他		1 3 7
富 山 県 計		6 0 6

（資料：平成 14 年度 富山県林業統計書（平成 16 年 3 月刊行）

市内事業所数及び従業者数の推移（公務を除く）（各年 10 月 1 日現在）



評価指標の例

活力部会

施策	指 標 名	指標の説明		単位	基準値 (12年度末旧 富山市実績)	15年度末 (旧富山市)	16年度末 (旧富山市分)	16年度末 (市全体)
広域・滞在型観光の推進	観光案内所の案内件数	利用状況から、本市の観光案内の充実度を測る。		件	116,930	126,998	105,756	105,756
	観光客入込数	入込み状況から、本市の観光の充実度を測る。		人	3,082,715	2,678,890	2,862,609	6,112,522
	富山市HPの観光ガイドアクセス数	本市の観光に対する関心度を測る。		回	-	81,010	162,320	162,320
	極楽坂スキー場観光客入込み状況	入込み状況から、本市の観光の充実度を測る。		千人	86	82	73	73
	らいちょうバレースキー場観光客入込み状況	入込み状況から、本市の観光の充実度を測る。		千人	84	88	75	75
	栗巣野スキー場観光客入込み状況	入込み状況から、本市の観光の充実度を測る。		千人	13	17	18	18
	牛岳スキー場観光客入込み状況	利用者数から、本市のウィンターレジャーの充実度を測る		千人	90	57	65	65
	猿倉スキー場観光客入込み状況	利用者数から、本市のウィンターレジャーの充実度を測る		千人	3	3	4	4
富山ブランドの発掘・発信	観光客誘致宣伝隊の派遣回数	観光客誘致宣伝隊派遣回数から、県外へのPRの充実度を測る。		回	2	2	1	2
	全日本チンドンコンクール観客動員数	観客の動員数から、イベントの充実度を測る		人	221,000	175,000	280,000	280,000
	富山観光物産センターの入館者数	利用状況から、本市の観光の充実度を測る。		人	466,715	330,177	322,149	322,149
	富山まつり観客動員数	観客の動員数から、イベントの充実度を測る		人	202,000	252,000	270,000	270,000
	とやま湾味覚市観客動員数	観客の動員数から、イベントの充実度を測る		人	30,000	15,000	22,000	22,000
	土人形工房の入場者数	入場者から、土人形の普及状況を測る。		人	8,707	7,681	6,445	6,445
	特産品フェアの出展事業者数	出展事業者数から事業者の意欲を測る		社	12	13	13	13
	特産品開発の製品化数	製品化数から企業の開発意欲を測る		個	12	16	18	18
コンベンションの振興	市内のコンベンション開催件数	開催状況からコンベンション誘致の増減を図る。		件	171	168	170	192
	市内のコンベンション参加者数	参加人数の状況から大規模なコンベンションの誘致状況を図る。		人	198,495	336,505	383,461	418,825
多様な芸術・文化活動への支援	木象嵌の技術習得者数	習得者の数から、伝統工芸の後世への伝承を測る。		人	4	7	11	11
新たな芸術・文化の発信	(財)富山市民文化事業団主催の舞台公演全体の平均入場率	平均入場率から芸術・文化の浸透度を測る		%	68.9	70.5	80.5	80.5
新たな芸術・文化の発信	市民の身近なところで鑑賞機会の提供	小学校・幼稚園・保育所・公民館への出向演奏会回数		回	24	45	37	—
	富山市芸術文化ホール(オーバード・ホール)の年間稼働率(利用日数/利用可能日数)	ホールの稼働率から芸術・文化の提供機会の充実度を測る		%	76.7	63.9	69.8	69.8
	富山市芸術文化ホール(オーバード・ホール)の年間入場者数	ホールの入場者数から芸術・文化の浸透度を測る		人	200,511	194,975	195,165	195,165

※ 斜体は、「成果指標」

評価指標の例

活力部会

施策	指 標 名	指標の説明	単位	基準値 (12年度末旧 富山市実績)	15年度末 (旧富山市)	16年度末 (旧富山市分)	16年度末 (市全体)
新たな芸術・文化の発信	富山デザインフェアの入場者数	入場者数よりデザインに対する関心の度合いを測る。	人	2,910	3,395	3,507	3,507
	一般ガラス体験者数	富山ガラス工房における吹きガラス体験者数、講座受講者数	人	390	691	1,764	1,764
市民の文化芸術活動への支援	市民芸術創造センター年間利用者数	利用状況から文化活動の充実度を測る	人	152,164	242,779	262,525	262,525
広域交流の促進・充実	昼夜間人口比率	夜間人口に対する昼間人口から人口の流動状況や集積度等を測る。	%	111.6 (H7)	111.5 (H12)	—	—
発展と交流を支える広域交通ネットワークの整備・充実	富山港の取扱貨物量	取扱状況より港の利用状況を見る。	千トン	3,820	5,274	5,220	5,220
	富山港への入港船舶の総隻数(外航船)	入港状況より外航船の利用状況を見る。	隻	325	532	527	527
	富山港への入港船舶の総トン数(外国船含む)	入港状況より船舶の大きさ(容量)を見る。	千トン	4,771	6,062	6,200	6,200
	都市計画道路整備延長	第1期計画の進捗状況を見る	m	71,657	73,170	73,446	89,043
	富山西インターチェンジの出口交通量(日平均)	出口交通量から、整備効果を図る。	台/日	1,622 (H15)	1,622 (H15)	2,193	2,193
	富山港の輸移出入貨物取扱量	取扱状況より港湾機能の充実度を見る。	千トン	3,820	5,274	5,220	5,220
	富山空港の輸送状況(国内線・国際線の貨物・郵便取扱量)	取扱量から利用状況を図る。	kg	2,423,139	2,296,242	2,361,701	2,361,701
	富山空港の輸送状況(定期便の利用者総数)	利用者数から利用状況を図る。	人	1,162,524	1,333,495	1,365,526	1,365,526
世界とふれあう多様な交流の推進	外国人登録者数	市内在住外国人(90日以上滞在)の登録者数	人	3,215	4,031	4,183	4,877
	富山市民国際交流協会個人会員数	国際交流協会加入会員数(家族会員を含む)	人	551	624	608	608
とやまの活力を生み出す人づくり	事業所の新規開業率(事業所統計調査より、基準値はH8年度、現状値はH13年度数値)	事業所統計調査による、市内の事業所の新規開業率(H16年度末はH13年の数値)	%	3.7	5.9	5.9	5.9
	インキュベータショップ卒業者の新規創業者数	新規創業者の状況から中心商店街の活性化度を測る。	人	39	58	60	60
	家庭薬配置従事者数	くすり大使として委嘱した家庭薬配置従事者数から市のPR度を測る	人	1,044	810	736	818
	新規就農資金貸付事業	就農時における貸付資金の利用状況から、担い手の確保の状況を見る。	人	0	0	0	0
	新規就農者数	新規就農者数から、担い手の確保の状況を見る。(累計)	人	21	30	34	45
	林業担い手数	林業事業体の担い手数により人材の確保度を測る	人				
とやまの魅力と活力を築くものづくり・しくみづくり	林道整備延長	林道整備延長により、森林整備基盤の充実度を測る	m	347,480.0			
	作業道(路)整備延長	作業道(路)整備延長により、森林整備基盤の充実度を測る	km				
	地域材活用数量	森林組合等の出荷数量により地域材利用度を測る	m3				

※ 斜体は、「成果指標」

評価指標の例

活力部会

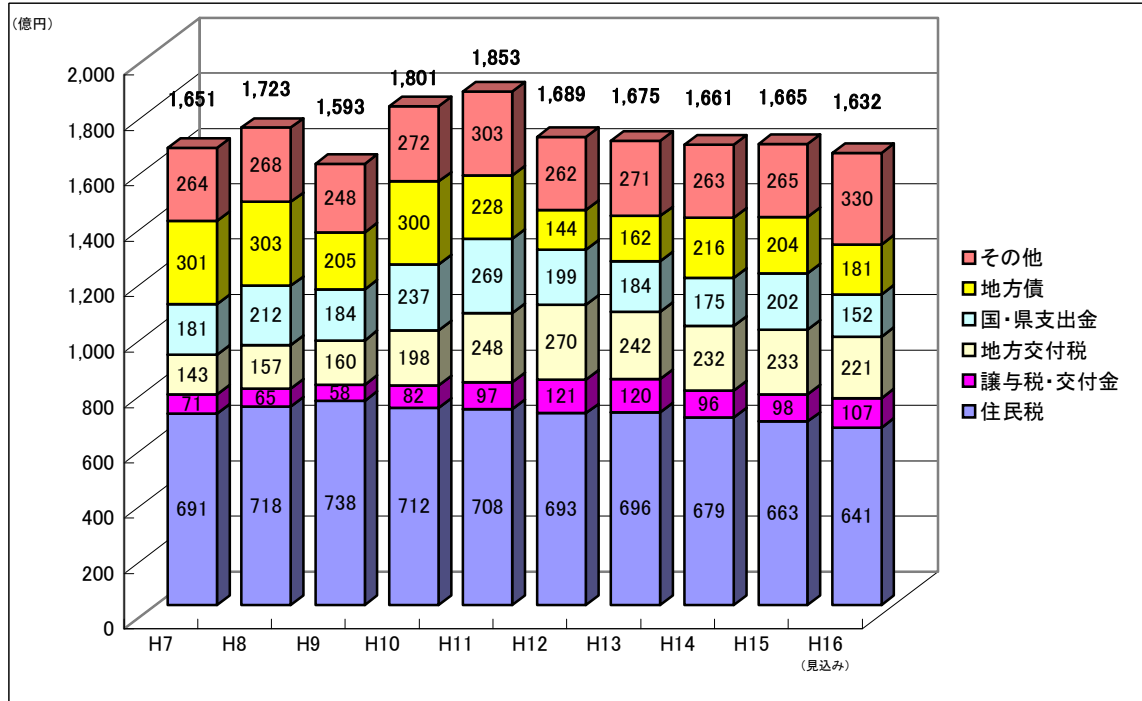
施策	指 標 名	指標の説明	単位	基準値 (12年度末旧 富山市実績)	15年度末 (旧富山市)	16年度末 (旧富山市分)	16年度末 (市全体)
とやまの魅力と活力を 築くものづくり・しくみづ くり	農用地利用集積促進事業	農地の流動化と経営体 への利用集積率を確認 し、拡大した経営規模を測 る。	%	9	10	10	10
	市内の製造業事業所従業 員数	(工業統計より従業員数4 人以上の事業所 H15年度欄はH14年の数 値)	人	27,353	25,237	25,068 (H15)	37,571 (H15)
	市内の製造業事業所数	(工業統計より従業員数4 人以上の事業所 H15年度欄はH14年の数 値)	企業	797	692	732 (H15)	1,031 (H15)
	市内の製造製品出荷額	(工業統計より従業員 数4人以上の事業所 H15年度欄はH14年の 数値)	億円	6,680	6,574	7,189 (H15)	10,454 (H15)
	商店街等ソフト事業実施件 数(累計)	商店街等の活性化、にぎ わいづくりのための取り組 みであるため。	件	13	60	85	87
	地域商店街活性化実験事 業実施件数(累計)※13年 度開始	計画の策定や事業の実験 実施が、指標1の事業に発 展する。	件	5	14	17	17
	サービス業に従事する従業 員 (事業所統計調査より、基準 値はH8年度、現状値はH1 3年度数値)	事業所統計調査による、市 内のサービス業を営む事 業所の従業員数。	人	58,963	62,770	62,770 (H13)	72,875 (H13)
	サービス業に対する融資額	市の制度融資による融資 額のうち、サービス業に対 するもの。	千円	2,060,080	2,805,013	3,032,298	3,312,698
	サービス業を営む事業所 (事業所統計調査より、基準 値はH8年度、現状値はH1 3年度数値)	事業所統計調査による、市 内のサービス業を営む事 業所の数。	社	5,924	6,067	6,067 (H13)	7,315 (H13)
	くすりフェア入場者数	くすりのPR度を測る	人	34,000	51,000	49,000	49,000
	集落営農組合数	集落内における営農組合 を設立	組織	20	23	23	106
	朝市等直売所の数	箇所数の推移から新たな 農業形態の推進状況を測 る	箇所	10 (H14年度)	12 (H16年度)	12	24
	漁船1隻当りの平均漁獲高	漁船1隻当りの漁獲高より 漁船の近代化・省力化の 充実度を測る	千円	11,464	15,427	12,202	12,202
	市管理漁港の整備率	漁港の整備率から漁業の 基地である漁港の充足度 を測る	%	60.7	79.3	87.3	87.3
	中央卸売市場取扱高(青果 部)に占める県内産の割合	県内産(青果部)の割合か ら農業振興の状況を測る	%	11.4 (H14)	10.3	10.4	10.4
	耕作放棄地面積	耕作放棄地面積の推 移から、農業振興の状 況を測る。	a (アール)	6,618 (H 7)	9,965 (H12)	9,965 (H12)	29,989

※ 斜体は、「成果指標」

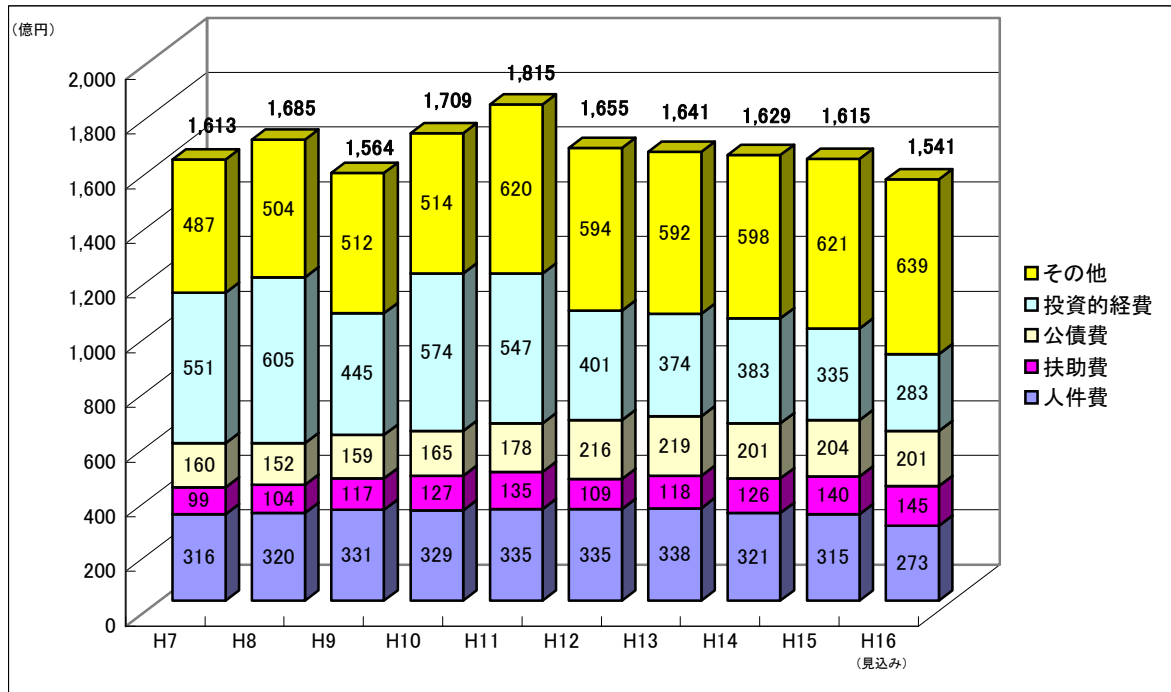
部会名	協 働 部 会 （ 調 整 部 会 ）
テーマ	新しい富山を創る協働のまちの創造を目指して
検討事項	（１）いきいきと輝く市民が主役の社会の実現 ① 一人ひとりが尊重される平和な社会づくり ② 市民主体のまちづくり ・ ひとづくり・仕組みづくり ・ 多様な市民活動・地域自治活動への支援 ③ 男女共同参画社会づくり （２）新しい「行財政システム」の確立 ① 政策形成能力の向上 ② 計画的で効率的な行財政運営の推進 ③ 開かれた行政の確立 ④ 情報化の推進 ⑤ 広域行政（地方分権への対応）
検討の視点	・ NPOなどの多様な社会参加活動を促進し、交流と連携のネットワーク型社会をどのように築くか ・ 男女共同参画社会の中で、いかに適切な役割分担とパートナーシップを確立していくか ・ 本市のイメージアップをどのように進めるか ・ 市民参加の市政、開かれた市政をさらに進める方策 ・ 計画策定や事業実施における市民参画、事業評価の導入、広報活動の充実 ・ 行財政改革の推進 ・ 地方分権の推進 ・ 広域的な地域連携のあり方

『協働部会』に関連する施策の進捗状況等

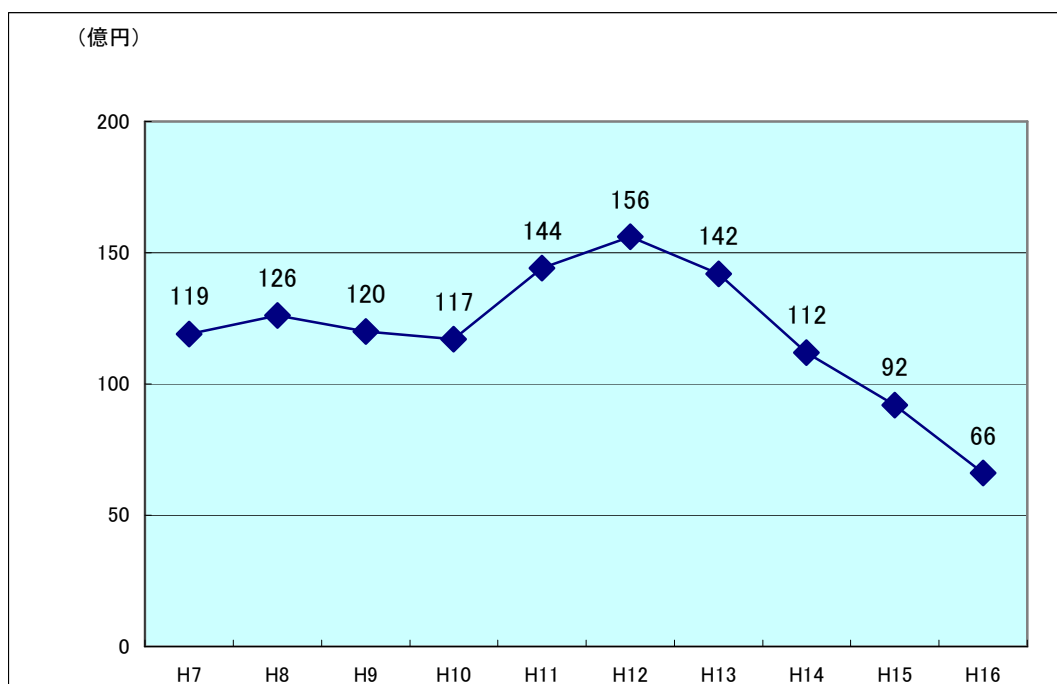
歳入決算の推移



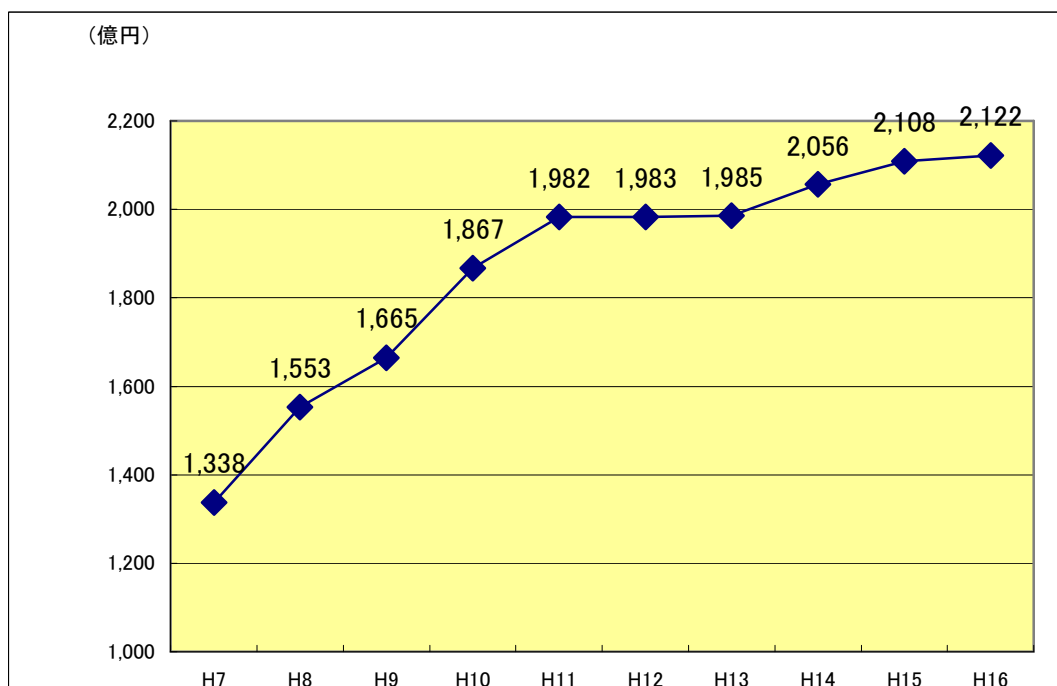
歳出決算の推移

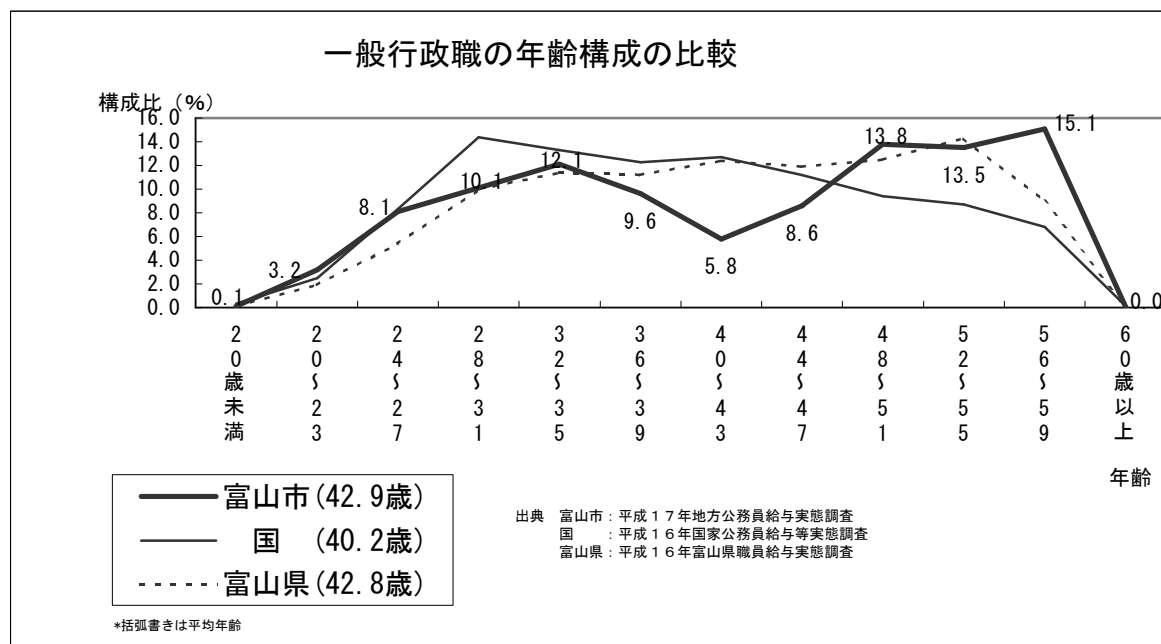


財政調整基金 + 減債基金 の推移

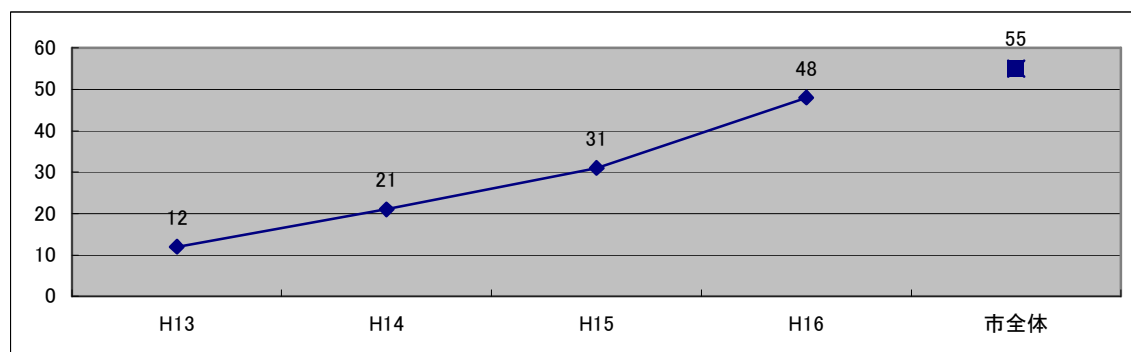


起債現在高の推移（普通会計ベース）



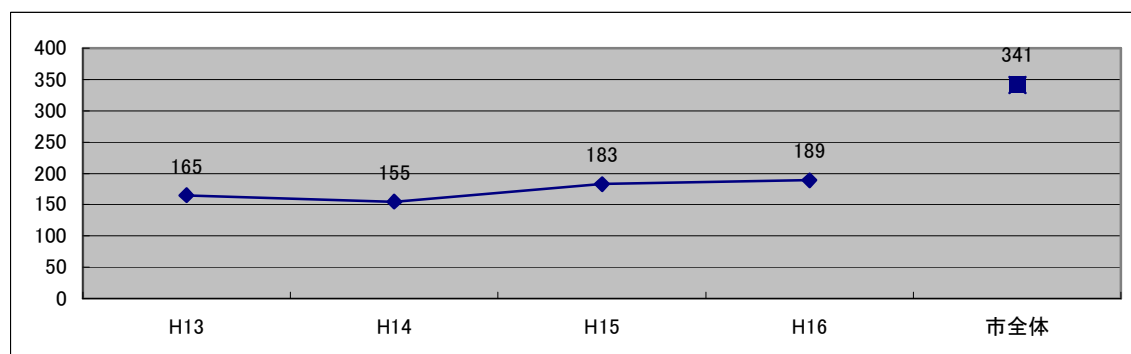


NPO 法人の数



※ H13～H15 は、旧富山市実績。H16 は旧富山市及び市全体の実績

ボランティア団体の数



※ H13～H15 は、旧富山市実績。H16 は旧富山市及び市全体の実績

評価指標の例

協働部会

施策	指 標 名	指標の説明		単位	基準値 (12年度末旧 富山市実績)	15年度末 (旧富山市)	16年度末 (旧富山市分)	16年度末 (市全体)
市民主体のまちづくり	ワークショップの手法をもちいて計画を作成した公園数(累計)	市民と行政との協働による公園づくりにより、身近なまちづくりの充実度をはかる。		箇所	1	3	3	3
	市民提案型まちづくり事業の応募件数	応募件数により市民活動への関心度及び充実度をはかる		件	14 (H13)	9(H14) 7(H15)	11	11
	市民バス教室参加者	参加者から市政に対する理解度を測る		人	1, 125	958	612	612
	NPO法人の数	NPO法人数により市民活動の充実度をはかる		団体	6	31	48	55
	ボランティア団体の数 (市ボランティアセンターに登録している団体数)	ボランティア団体数により市民活動の充実度をはかる		団体	162	183	189	341
	インターネットによるボランティア情報の提供件数	情報提供件数によりボランティア活動への関心度を図る		件	80	486	1,245	1,245
計画的で効率的な行政運営の推進	市職員数	市職員数の推移から行政の効率化の推進状況を図る。		人	3,586	3,453 (4月1日現在)	3,425 (4月1日現在)	4,574
	財政力指数	市の財政状況の推移から健全財政の推進度合いを測る。		—	—	0.80	0.81 (見込)	0.73 (見込)
	公債費率	市の財政状況の推移から健全財政の推進度合いを測る。		%	14.3	14.6	14.6	15.7
	経常収支比率	市の財政状況の推移から健全財政の推進度合いを測る。		%	—	80.9	80.8	82.4
男女共同参画社会づくり	男女共同参画推進センター学習講座等開催数	学習講座の展開状況から、男女共同参画の進捗度合いを測る。		回	12	21	20	20
	男女共同参画とやま市民フェスティバル参加者数	参加状況から、市民の男女共同参画に対する意識の度合いを測る。		人	400	600	600	600
	市が設置する審議会等における女性委員の割合	女性委員の割合が高いほど、意思決定の場への女性の参画が進んでいる。		%	20.0	25.4	23.8	20.1
	男女共同参画推進センター学習講座等参加者数	参加状況から、市民の男女共同参画に対する意識の度合いを測る。		人	620	1, 499	1, 181	1, 181
開かれた行政の確立	パブリックコメント実施件数	実施件数(累計)から市民に開かれた市政の状況をはかる(H15年より実施)		件	—	6	6	6
	市長の週末出前トーク実施回数	実施回数から市民に開かれた市政の状況をはかる(H15年より実施)		回	—	15	17	17
	タウンミーティング実施回数	実施回数から市民に開かれた市政の状況をはかる(H13年より実施)		回	4(H13) 53(H14)	10	7	22
	富山市ホームページのアクセス件数(月当たり)	アクセス件数から市民サービスの充実度を測る		件	100, 000	776, 000	1, 070, 680	1, 070, 680
	出前講座等出席者数(累計)	出席状況から防火防災意識高揚機会の充実度を測る。		人	3,202	12,911	15,258	15,654
情報化の推進	窓口サービス支援システム(テレビ電話)利用件数(月あたり)	システムの利用頻度から市民サービスの充実度を測る		件	16	26	14	14
	ケーブルテレビ設置世帯率	世帯設置状況からケーブルテレビの普及度を測る		%	37	42	44	47
	情報化推進リーダー研修受講者(延べ人数)	研修受講者数から職員全体のIT活用能力の向上度を測る		人	17	75	100	231
	とやま高度情報センター来館者数	来館者数の状況から当センターの利用頻度を測る		人	(H14) 114, 353	121, 842	97, 627	97, 627

※ 斜体は、「成果指標」

評価指標の例

協働部会

施策	指 標 名	指標の説明	単位	基準値 (12年度末旧 富山市実績)	15年度末 (旧富山市)	16年度末 (旧富山市分)	16年度末 (市全体)
情報化の推進	IT講習会応募者数	応募状況から事業の普及 度合いを測る。	人	5,123 (H15年 度)	5,123	2,164	2,164
	電子入札により、競争性の 向上によるコスト縮減	落札率(%)の低下目標値 (未実施のため未計測)	%	-	-	(未実施のた め未計測)	
	電子入札により、受発注者 双方における事務の効率化	電子入札の実施件数 (未実施のため未計測)	件	-	-	(未実施のた め未計測)	
	電子入札により、不正防止 のためのしくみの構築	1件当たりの平均入札参加 者数の増 (未実施のため未計測)	者	-	-	(未実施のた め未計測)	
	戸籍の電算化率	戸籍の電算化率から市民 サービス機能の充実度を測 る	%	33	33	33	46
	自動交付機の運用	自動交付機の利用状況か ら市民サービスの充実度 を測る	件	12,133	12,902	16,045	19,977
	自動交付機の運用	全交付件数(住民票、印 鑑証明)のうち自動交付 機による交付件数の占め る割合から市民サービスの 充実度を測る	%	5.1	5.1	5.1	5.0

※ 斜体は、「成果指標」